

第1課 聖書について

暗唱聖句：Ⅱテモテへの手紙 3:16

聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。

聖書は神からの言葉です。聖書は真理であり、神から人間へのメッセージであると自ら主張しています。Ⅱペテロ 1:21 では、『聖霊に動かされた人たちが、神からのことばを語った』と教えられています。

事実

- ◆ 聖書はおよそ40人の人々によって書かれました。
- ◆ 著者たちは、B.C.1500-A.D.90の間に生きていた人たちです。
- ◆ 彼らはいくつかの違った国や文化圏に住んでいました。
- ◆ 聖書はヘブル語とアラム語とギリシヤ語を原語としています。

著しく異なる条件の中で労したにもかかわらず、聖書の著者たちは神によって一人の中心人物、すなわち、神の子であるイエス・キリストに焦点をしばり、神の栄光と人間の贖いとを描き出しています。

A. 旧約聖書(39巻)

1. モーセ五書(5巻)

旧約聖書の最初の五書は、B.C.1400頃、モーセによって書かれました。一般に“モーセ五書”と呼ばれています。聖書にある順にこれら五書の名前を書いてください。

- | | |
|-----------------|-----------------------------------|
| ① <u>創世記</u> | 起源の書：天地創造、人間、罪、贖い、選民の由来 |
| ② <u>出エジプト記</u> | 神が選民であるイスラエルをエジプトの手から救う |
| ③ <u>レビ記</u> | 供え物と聖めを通して、聖潔と礼拝を保つための祭司の律法 |
| ④ <u>民数記</u> | 選民は継続的に不従順で、荒野で40年間さまよう |
| ⑤ <u>申命記</u> | 約束の地に入るにあたって準備を整えるためにモーセが人々に説いた説教 |

2. 歴史書(12巻)

歴史書は、B.C.1400-B.C.500頃に書かれ、神と神の選民であるイスラエル人との関わりが描かれています。これらの書の名前を順に書いてください。

- | | | |
|-----------------|------------------|----------------|
| ① <u>ヨシュア記</u> | ② <u>士師記</u> | ③ <u>ルツ記</u> |
| ④ <u>Iサムエル記</u> | ⑤ <u>IIサムエル記</u> | ⑥ <u>I列王記</u> |
| ⑦ <u>II列王記</u> | ⑧ <u>I歴代誌</u> | ⑨ <u>II歴代誌</u> |
| ⑩ <u>エズラ記</u> | ⑪ <u>ネヘミヤ記</u> | ⑫ <u>エステル記</u> |

3. 詩文書(5巻)

詩文書と呼ばれる5つの書簡は、神の偉大さと、神の人間との関わりについてつづったものです。これらの

書の名前を順に書いてください。

- ① ヨブ記 神を愛した一人の人の苦しみと信頼
- ② 詩篇 賛美と導きの詩
- ③ 箴言 日常生活における神の実用的な知恵
- ④ 伝道者の書 神なしに地上で生きることの空しさ
- ⑤ 雅歌 神の愛

4. 大預言書(5巻)

預言者とは神からのメッセージを人間に届けるため、神によって任命された者たちのことです。これらの書簡は、一般に小預言書よりも長いので大預言書と呼ばれています。これらは、B.C.750-B.C.550頃に書かれました。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① イザヤ書 ② エレミヤ書 ③ 哀歌
- ④ エゼキエル書 ⑤ ダニエル書

5. 小預言書(12巻)

旧約聖書の最後の12書は、B.C.840-B.C.400の間に書かれました。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① ホセア書 ② ヨエル書 ③ アモス書
- ④ オバデヤ書 ⑤ ヨナ書 ⑥ ミカ書
- ⑦ ナホム書 ⑧ ハバクク書 ⑨ ゼパニヤ書
- ⑩ ハガイ書 ⑪ ゼカリヤ書 ⑫ マラキ書

B. 新約聖書(27巻)

新約聖書(または新しい契約書)は救い主イエス・キリストを啓示しています。その中に記されているのは…

- ◆キリストの生涯 ◆救いの道 ◆キリスト教の始まり
- ◆クリスチャンとしての生き方 ◆未来についての神の計画、です。

1. 歴史書(5巻)

a. 福音書(4巻)を順に書き出してください。

- ① マタイの福音書 イエス・キリストこそが待ち望まれていた王であることに重点を置いたキリストの生涯:特に、ユダヤ人に対して書かれています。
- ② マルコの福音書 イエス・キリストが神の忠実な僕であることに重点を置いたキリストの生涯:特に、ローマの世界に対して書かれています。
- ③ ルカの福音書 イエス・キリストが完全な人間であること、イエスの人間性に重点を置いたキリストの生涯:特に、ギリシアの世界に対して書かれています。

- ④ ヨハネの福音書 イエス・キリストが神のひとりごであられることと、イエスの神性に重点を置いたキリストの生涯：人類すべてに対して書かれています。

b. 初期教会の歴史(1巻)

キリスト教会の始まりと広がりが記録されていて、別名、“聖霊の働き”とも呼ばれるこの書の名前を書いてください。 使徒の働き

2. 手紙・書簡(21巻)

これらの書簡は個人や教会、また全信者のために書かれました。クリスチャンとしての信仰と責任についてあらゆる事柄が書き記されています。これらの書の名前を順に書いてください。

a. パウロの書簡(13巻)

- ① ローマ人への手紙 ② I コリント人への手紙 ③ II コリント人への手紙
 ④ ガラテヤ人への手紙 ⑤ エペソ人への手紙 ⑥ ピリピ人への手紙
 ⑦ コロサイ人への手紙 ⑧ I テサロニケ人への手紙 ⑨ II テサロニケ人への手紙
 ⑩ I テモテへの手紙 ⑪ II テモテへの手紙 ⑫ テトスへの手紙
 ⑬ ピレモンへの手紙

b. 共同書簡(8巻)

- ① ヘブル人への手紙 ② ヤコブの手紙 ③ I ペテロの手紙
 ④ II ペテロの手紙 ⑤ I ヨハネの手紙 ⑥ II ヨハネの手紙
 ⑦ III ヨハネの手紙 ⑧ ユダの手紙

3. 預言書(1巻)

新約聖書最後の書には、未来に起こる出来事が書かれています。

- ◆イエス・キリストの再臨
- ◆イエス・キリストの統治
- ◆イエス・キリストの栄光
- ◆信者と未信者の未来

この書を ヨハネの黙示録 と言います。

C. 聖書の中のキリスト

イエス・キリストは中心人物として、旧約・新約聖書の中に描かれています。次の箇所を読み、文章を完成させてください。

1. ルカ 24:27、聖書全体 の中にキリストを見ることができます。
2. ヨハネ 5:39、イエスは、『その聖書が、わたしについて 証言している』と言われました。

D. 聖書の重要性

サタンに誘惑された時、イエス様は申命記 8:3 のみことばを引用されました。『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる。』（マタイ 4:4）

1. II テモテ 3:16 は聖書について何と言っていますか？正しいと思うものすべてに✓をつけてください。

- ___ 聖書はその古さゆえに、ある部分には間違いが有り得る。
- ___ 聖書には神の靈感を受けていない部分もある。
- 聖書はすべて、神の靈感を受けて書き記されたものである。
- ___ 私たちの心が動かされるような教えこそ、神の靈感を受けている。

2. 次の聖句はどのようにみことばの重要性を表わしていますか？

a. II テモテ 3:15

(また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。)

聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。

b. ヘブル 4:12

神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。

3. みことばにはどういった働きがありますか？詩篇 19:7-8 から4つ挙げてください。

- 1) 主のみおしえは完全で、たましいを生き返らせ、
- 2) 主のあかしは確かで、わきまのない者を賢くする。
- 3) 主の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、
- 4) 主の仰せはきよくて、人の目を明るくする。

E. 適用

このレッスンを通して学んだことに対して、あなたはどうか対応すべきだと思いますか？

第2課 みことばを知る

暗唱聖句：Ⅱ テモテへの手紙 2:15

あなたは熟練した者、すなわち、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神にささげるよう、努め励みなさい。

どのようなクリスチャンであっても、聖書の学び方と学んだみことばを日常生活へ適用するための方法を知る必要があります。このレッスンでは聖書を自分のものにするための、5つの方法を見ていきます。その方法とは、①聞くこと、②読むこと、③研究すること、④暗唱すること、⑤瞑想することです。

聖書を学ぶための、この5つの方法を手の指に例えてみましょう。聖書を指2本だけで持つと力が弱く、落としてしまう可能性が大きいですが、指を増やすと聖書をよりしっかりとつかむことができます。霊的な面でも同じようなことが言えます。聖書を聞き、自分で読み、勉強し、暗唱して、それらを瞑想するなら、聖書の内容をしっかりとらえることができ、より生活の中に入っていきます。物をつかむ時に、親指が必ず必要のように、みことばを十分に理解するために、聞くこと、読むこと、研究すること、暗唱することと共に、瞑想を組み合わせることはきわめて重要であると考えてください。

A. 聖書を学ぶ理由

以下の聖書箇所から、聖書を学ぶ理由を5つ挙げてください。

① Ⅱ テモテ 2:15

①熟練した者(=真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人)になるため。

②そして、自分を神にささげることができるようになるため。

② I ペテロ 2:2

①みことばによって成長するため。②救いを得るため。(他:みことばが純粹だから)

③ 詩篇 119:11

神様に罪を犯さないようになるため。

④ 詩篇 119:38

神様を恐れるようになるため。

⑤ 詩篇 119:105

(私の足のともしび、私の道の光です。)⇒みことばは、自分の歩むべき道を示してくれるから。

16 聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。

17 それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。

Ⅱ テモテへの手紙 3:16-17

B. 聖書を知る

1. みことばを聞く

『そのように、信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。』ローマ 10:17

- a. イエスは、どのような人が祝福されると言われましたか？（ルカ 11:28）

『(いや、)幸いなのは、神のことばを聞いてそれを守る人たちです。』

- b. みことばを語るために、牧師や教職者は何をすべきでしょうか？（ネヘミヤ 8:7-8）

聴衆にみことばを解き明かすように(≡はっきりと読んで説明する)努めること。

＝聴衆がみことばを理解できるように努めること。

2. みことばを読む

『この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。』黙示録 1:3

- a. 自分自身の言葉で、黙示録 1:3 を表現してみてください。

この神からのことばを教える者と、それを聞いて、そこに書かれてある教えを心に刻む人々は、幸いです。なぜなら、神の裁きが近づいてきているからです。

- b. パウロは何に専念しなさいと、テモテに対して命じていますか？（I テモテ 4:13）

『(私が行くまで、)聖書の朗読と勧めと教えとに専念しなさい。』

聖書を読みましょう！

聖書を毎日読む習慣のない人は、マルコまたはヨハネの福音書を通読することから始めましょう。

3. みことばを研究する

使徒パウロがテサロニケを去った後、彼はベレヤに行って、まだ信じていなかったユダヤ人たちに福音を語りました。ここのユダヤ人たちは、テサロニケにいた人々よりも優秀で、非常に熱心にみことばを聞き、はたして、その通りかどうかと毎日聖書を調べました（使徒 17:11）。

- a. 使徒 17:11 から、ベレヤの人たちはどのようにみことばを受け入れましたか？

『非常に熱心にみことばを聞き、はたしてそのとおりかどうかと毎日聖書を調べた。』

- b. 私たちは、どのように知恵（英知）と理解（悟り）を求めるべきでしょうか？（箴言 2:4）

『銀のように、これを捜し、隠された宝のように、これを探り出す…』べき

聖書研究とは聖書を読むだけではありません！

聖書研究には、注意深い観察と解釈と適用とを伴います。読むことは概要をつかむのに有効ですが、研究はみことばについて考え、学び、それを日常生活に適用することを助けるものです。

4. みことばを暗唱する

『どのようにして若い人は自分の道をきよく保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです。…あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。』詩篇 119:9、11

a. 神は、どのようにしてみことばを暗唱するようにと命じられましたか？

◆申命記 11:18

『あなたがたは、私のこのことばを心とたましいに刻みつけ、それをしるしとして手に結びつけ、
記章として額の上に置きなさい。』

◆申命記 11:19

『それをあなたがたの子どもたちに教えなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、
寝るときも、起きるときも、それを唱えるように。』

b. マタイ 4:4、7、10 を読んで、以下の問いに答えてください。

◆イエス様は3度サタンに試みられましたが、その都度、誘惑に勝つために何をなさいましたか？

みことばを引用された。

◆どのようにして、私たちは学んだことを、自分の生活に適用(実践)できるでしょうか？

まずは、みことばを覚えることによって。

みことばを愛し、みことばこそが私たちの祝福であることを確信していくことによって…など。

◆自分自身の言葉で、詩篇 40:8 を書いてみてください。

私の神様。私は、あなたのみこころを行なうことを喜びとします。あなたの教えは常に私の心の
内にあります。

目的をもって、みことばを暗唱しましょう！

みことばの意味を理解し、その個所を応用していくことによって暗唱は楽になっていきます。

5. みことばを瞑想する

『幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかつた、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。』詩篇 1:1-3

瞑想とは理解と適用を目的として、みことばを信心深く思い返すことです。あなたの人生と神のみこころを一致させることをゴールに祈りながら、みことばを深く考えてみてください。

a. みことばを瞑想するためには、以下のことが必要です。

◆説教(メッセージ)を聞く

◆聖書を読む

◆学んでいる内容を祈る

◆暗唱した聖句を思い返す

b. みことばを瞑想することは、どのように、あなたの助けとなりますか？(ヨシュア記 1:8)

①みことばを守り行なうため。

②そして、私たちは繁栄し、また栄えることができるから。

c. みことばは、あなたの言葉と行動とにどのような影響を与えますか？(ルカ 6:45)

(条件:)私たちの心がみことばで満たされていなら、

(結果:)私たちの話す言葉や行ないが、みことばに沿ったものへと変えられていく。

d. みことばを理解するために、みことばを熱心に学ぶ以外に何をすべきですか？(詩篇 119:73、125)

神様に祈る。(悟りが与えられますように。みことばをより学ぶことができますように。)

C. 聖書研究のプロセス(手順)

ステップ1: 準備段階

◆みことばの学びをする前に、私たちは何をすべきでしょうか？(I ペテロ 2:1-2)

自分の内にある、すべての悪意などを捨てて、=罪の悔い改め&告白。

生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めること。

=純粋に…、貪欲に…、みことばの必要を覚え、満たしていこうとすること。

◆本来、みことばの学びの前の祈りとは、どのようなものであるべきでしょうか？(コロサイ 1:9-10)

どうか、私たちがあらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に

満たされますように。また、主にかなった歩みをして、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる善行の

うちに実を結び、神を知る知識を増し加えられますように。

=①御霊によって、②正しい理解を得、③みこころを行ない、④益々、成長できるように。

学びをする前に、毎回、短い祈りの時を持ちましょう！

悔い改めるべき罪が示されたら、それを真摯に告白し、聖霊に『私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。』(詩篇 119:18)と祈ることをお勧めします。

ステップ2: みことばを観察する

観察するとは、「この場面で何が起きているか?」、「どのようなことが分かるか?」というようなことを探っていくことです。そのために、次のことに気をつけて読みましょう。

◆みことばを読みながら、だれが、どこで、いつ、何を、どのように、と自分自身に問いかけてください。また、それらの答えをノートに取るように心がけてみてください。

◆読んでいる聖書箇所を観察しながら、次のものを探してみてください。

- ・ キーワード
- ・ 主な登場人物
- ・ 命令
- ・ 警告
- ・ 繰り返し使われている言葉やフレーズ(言い回し)
- ・ リスト
- ・ 比較(似せていること、違うこと)
- ・ 質問、与えられた答え
- ・ 普通ではない、予想外のもの

◆上記のものは、あくまでも観察する事柄の例です。観察の対象になるものはまだまだあります。

すぐにあきらめず、時間をかけて注意深く観察しましょう！

ステップ3: みことばを解釈する

解釈とは、「どのような意味があるか？」を考え、理解することです。

◆みことばは明確です。神様は私たちに教えるために誰を与えてくださいましたか？(I ヨハネ 2:27)

『キリストから受けた注ぎの油』⇒聖霊なる神様

◆解釈的な質問をする

◇これらの意義は何か？

- ・ 使われている単語(特に動詞)
- ・ 使われているフレーズ(言い回し)
- ・ 名前やタイトル(肩書き)
- ・ 時間を示す表現
- ・ その他

◇特別な単語の意味はどのようなものか？

◇何故、著者は、このような表現を使ったのか？

◆解釈する際、疑問に思った点を明らかにするために、次のものを引用してみてください。

◇学んでいる聖書箇所の文の前後関係

◇使われている語句の定義

◇文法と文章の構成

◇みことばの並行箇所

◇聖書研究の道具として…

- ・ 聖書辞典 (言葉の意味、言葉の持つイメージなど)
- ・ 聖書索引 (コンコルダンス)
- ・ 聖書ハンドブック (聖書時代の背景、各章のテーマなど)
- ・ 聖書百科事典 (聖書時代の背景、環境など)
- ・ 聖書注解書 (自分の解釈の妥当性などを確認するため)

◆解釈するに当たって、次のことを忘れないでください。

◇聖書はすべて一致しています。決して、矛盾していません。

◇聖書箇所の前後の流れ(文脈)を配慮して、当該の聖書箇所が言おうとしていることを汲み取ってください。著者の意図でない結論を導き出さないように気を付けてください。

聖書の正しい解釈は1つしかありません。それは元来、著者の伝えようとした内容です。

ステップ4: 学んだみことばを適用する

適用とは、「学んだみことばを実際の生活に当てはめて用いる」ことです。

◆私たちは学んだみことばに対してどう応答すべきでしょうか？（ヤコブ 1:22）

『みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってははいけません。』

＝①みことばを行なおうとする。②自分を欺かない。

◆次のことを考えてみてください。

- ・ 悔い改めるべき罪はありませんか？
- ・ 適用できる約束がありますか？
- ・ 見習うべき模範がありますか？
- ・ 従うべき命令がありますか？
- ・ あなたをつまずかせるものから逃れる術を知っていますか？

聖書の正しい解釈は1つしかありませんが、その適用はたくさんあります。

◆聖書研究とは、繰り返し行なわれるべきものです。

聖書を1節ずつ学ぶ時に、ステップ2、3、4は繰り返し行なわれます。みことばを観察し、解釈し、適用してください。この方法を単語単位で適用するのが便利な時もあれば、フレーズ(=言い回し)単位、あるいは、段落単位で適用する方が良い時もあるでしょう。

聖書を読めば読むほど、深い意味合いを知ることができます。

D. 適用

1週間(=168時間)をあなたは有効に用いているでしょうか？そこに改善する点はないでしょうか？みことばを学ぶことが、あなたの生活の中心となるように、それぞれで計画し、実行していきましょう。

あなた自身ができることを考えてみてください。

第3課 神:その本質と属性

暗唱聖句: I 歴代誌 29:11

主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのもので。天にあるもの地にあるものはみなそうです。
主よ。王国もあなたのもので。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。

A. 序論

たくさんの神々なるものが世界の宗教には存在し、その存在に関して実に様々な意見を聞くことができます。それとは逆に、聖書は、唯一の正しい神様がおられるだけであると主張しています。非常に興味深いのは、聖書は神の存在や、その唯一性を強く証明しようとはせず、ただ単に、『初めに、神が…』という言葉で書き始められていることです。

神の最も深き海に飛び込め。神の偉大さに没頭せよ。そうすれば眠りから覚めたように元気を回復させられ励まされるであろう。神について黙想することほど、自分の魂を慰め、悲しみと嘆きの大波を静め、試練の風をなごませてくれるものはない。

C.H.スプルジョン

1. 詩篇 89:7-8 は、神様についてどのようなことを教えてくれていますか？2つ挙げてください。

① 主は聖徒たちの集いで大いに恐れられている神。主の回りの全ての者にまさって恐れられている…

② …主。だれが、あなたのように力がありましょう。主よ。あなたの真実はあなたを取り囲んでいます。

2. 神様が唯一であることを教えてくれている表現は何ですか？(イザヤ 43:10)

『…わたしより先に造られた神はなく、わたしより後にもない。』

3. 神様が、他のものに与えないものとは何ですか？(イザヤ 42:8)

『…わたしの栄光を他の者に、わたしの栄誉を刻んだ像どもに与えはしない。』

B. 神様を知ることの重要性

1. イエス様は「神とイエスを知ることを、何に等しいとされましたか？(ヨハネ 17:3)

その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、…イエス・キリストとを知ることです。

2. 知恵や富、力を誇るよりも、神様は何を誇るようにと言っておられますか？(エレミヤ 9:23-24)

24 『誇る者は、ただ、これを誇れ。悟りを得て、わたしを知っていることを。…』

神に対する正しい考え方は組織神学の基本であるばかりでなく、実際のクリスチャン生活の基本である。教理の誤りやキリストの道徳の適用の怠慢は、すべて神に対して不完全で卑劣な考えに根拠があると私は信じている。

A.W.トーマー

C. 神様を知るには

1. イエス様は、神を知る方法について何と言っておられますか？(ヨハネ 14:8-9)

9 『…わたしを見た者は、父を見たのです。…』

2. パウロは、コロサイ 2:9 で、キリストについて何と述べていますか？

『キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。』

3. ヘブル書の著者は、神は御子によって、私たちに御自身を示されたと述べていますが、具体的に、どういったことが述べられていますか？（ヘブル 1:3）

『御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり…』

D. 神様の本質

神様とはどのようなお方なのでしょうか？ 真の神様とは、一体、どのようなお方であるのかということを知ることが、私たちにとって非常に重要なことです。何故なら、間違った神を信じることは、真唯一の神様に対する大きな罪であるからです。

1. 神様とは 霊 である（ヨハネ 4:24）。

真の神様が霊であるということは、神が肉体を持たない…、物質的なものによって構成されていないお方であるということです。

2. 神様とは 目に見えない お方である（ I テモテ 1:17、6:16）。

霊である神様は、物質によって構成されていないが故に、私たちの目で見えることはできません。しかし、神様は、私たちに被造物とみことばを通して、その存在を知らしめておられるのです。

3. 神様とは人格を持ったお方である。

聖書の教える神様とは、人格を持たない「力」のような存在ではありません。みことばが教えている、この神様は、自分の存在をはっきりと自覚し（出エジプト記 3:14）、知性を持ち（ローマ 11:33）、また、目的を持って行動される（エペソ 3:11）お方なのです。

4. 神様とは 生ける お方である（ I テサロニケ 1:9）。

真の神様とは、その存在において、常に生きておられるお方です。創造主であられる、この方にいのちがあり、神御自身の内に、いのちの源があるのです。

E. 神様の属性

属性とは、そのものが持っている性質のことを言います。神の属性を学ぶことによって、私たちは神様を少しでも理解することができます。神の属性に表われる概念は、私たちの理解力をはるかに越えるものですが、私たちが理解できる範囲内で持つ、神様に対する知識はできるだけ正しいものであるべきです。

父と子と聖霊	
神様だけが持つ属性	人間も持つことができる属性
主権	聖さ
永遠性	義と正義
不変性	愛
全知	真実
全能	あわれみ
遍在	恵み

1. 神様の属性の定義

- ◆下記の属性と共に挙げられている聖句を調べて、その属性を描写する部分を書き出してください。
- ◆一つ一つの属性は、あなたにどのような影響を与えますか？「適用」のところに書いてください。

a. 主権

主権とは最上、最高の力、他を寄せつけない絶対的な地位を意味します。次の聖句は、神様の主権について、どう述べていますか？

1) イザヤ 46:9-10

『9 遠い大昔の事を思い出せ。わたしが神である。ほかにはいない。わたしのような神はいない。』

10 わたしは、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、

『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる。』と言う。』

2) イザヤ 45:23

『わたしは自分にかけて誓った。わたしの口から出ることは正しく、取り消すことはできない。』

すべてのひざはわたしに向かってかがみ、すべての舌は誓い、』

神様が主権者であられるということは、私たちクリスチャンにとって、大きな励みとなります。何故なら、私たちの神様には支配できないものは何もなく、神様の計画は妨害されることがないからです。

<適用>

b. 永遠性

神様とは永遠の存在であり、神様が存在しなかった時は一瞬たりともありません。唯一、神様にだけは始めも終わりもないのです。次の聖句は、神様の永遠性についてどう述べていますか？

1) イザヤ 44:6

『イスラエルの王である主、これを贖う方、万軍の主はこう仰せられる。』

『わたしは初めであり、わたしは終わりである。わたしのほかに神はない。』

2) イザヤ 43:13

『これから後もわたしは神だ。わたしの手から救い出せる者はなく、』

わたしが事を行なえば、だれがそれをとどめることができよう。』

永遠なる神様は、時間に縛られることはありません。ですから、神様は過去も未来も、まるで現在のように見ることが可能なのです。このことから、神様は私たちの人生に何が最善であるのかを御存知です。だから、私たちはすべての面で、神様を信頼できるのです。

<適用>

c. 不変性

神様は決して、みこころや目的を変えることはありません。次の聖句は神様の不変性についてどう述べていますか？

1) 詩篇 102:27

『しかし、あなたは変わることがなく、あなたの年は尽きることはありません。』

2) ヤコブ 1:17

『すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、

光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。』

神様はその存在においても、また、その約束においても、決して変わることはないお方です。私たちは、その神に属する者たちに対する、数々の約束を守ってくださる神様を、どんな状況の中にあっても信頼することができるのです。何故なら、私たちの神様は不変の神様だからです。

<適用>

d. 全知性

神様は、実際に起こった事柄のすべてだけではなく、起こりえる事柄さえも御存知なのです。ですから、神様を驚かすことなど何もないのです。次の聖句は神様の全知性についてどう述べていますか？

1) ヨブ記 34:21

『神の御目が人の道の上であり、その歩みをすべて見ているからだ。』

2) 詩篇 139:1-6

神様は、私たちの心の内や、行動を起こす前にも、私たちのことを御存知である。

神様は、私たちの道(=人生)のすべてを御存知で、私たちを守ってくださる。

それらは、私たちの理解も及ばないほど、偉大なものである。

参考)可能性に関して…マタイ 11:21-24 など。

私たちの神様は、私たちのことを含む、すべてのことを御存知です。神様が全知であられるということは、私たちが犯し、またこれから犯す、過去・現在・未来の罪のすべてを、知っておられるということです。それでも、神様は私たちを赦し、永遠に、神の家族の一員として受け入れてくださったのです。

<適用>

e. 全能性

神様とは全能であり、何を行なうにも充分以上の力を備えています。次の聖句は神様の全能性についてどう述べていますか？

1) エレミヤ 32:17

『「ああ、神、主よ。まことに、あなたは大きな力と、伸ばした御腕とをもって天と地を造られました。あなたには何一つできないことはありません。』

2) 黙示録 19:6

『また、私は大群衆の声、大水の音、激しい雷鳴のようなものが、こう言うのを聞いた。
「ハレルヤ。万物の支配者である、われらの神である主は王となられた。』

下記の聖書箇所にも、神様の全能性が示されています。

→すべてのものの創造 創世記 1:1

→万物を保持する力 ヘブル 1:3

→私たちに対する慈愛ある配慮 詩篇 37:23-24

3) イザヤ 41:10 から、全能なる神様について、どんなことを学ぶことができますか？

『恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。
わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。』

神様には、何一つ、できないことはありません。

全能なる神様は、神が良しとして計画されることを、すべて滞ることなく行なうことができるお方です。

すべてのことを成し遂げる力のある神様は、私たちに必要なことを確実にこなしてくださるのです。

<適用>

f. 遍在性

真の神様は、至るところに存在(=遍在)しておられます。次の聖句は、神様の遍在性についてどう述べていますか？

1) 箴言 15:3

『主の御目はどこにでもあり、悪人と善人を見張っている。』

2) 詩篇 139:7-12

例え、私たちが天に行っても、そこに神はおられ、私たちが黄泉に下っても、そこに神はおられる。
神様にとっては、やみも暗くなく夜は昼のように明るいのです。暗やみも光も同じことです。

真の神様は、常に、どこにでもおられます。

神様がどこにでも存在するのなら、その神様から隠れようと思うことなど馬鹿げています。その逆に、信者は常に神様の臨在を覚え、神様と共に歩むことの祝福を知ることができる、ということの意味しています。

<適用>

g. 聖さ

神様の聖さとは、世の罪や悪によって、ほんの少しも汚されていないことを意味します。神様とは全く聖く、完全であられます。次の聖句は、神様の聖さについてどう教えていますか？

1) 出エジプト記 15:11

『主よ。神々のうち、だれかあなたのような方があられるでしょうか。だれがあなたのように、
 聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行なうことができますでしょうか。』

2) 詩篇 99:9

『われらの神、主をあがめよ。その聖なる山に向かって、ひれ伏せ。
 われらの神、主は聖である。』

聖なる神様を信じる私たちも、神様にならって聖である必要があります。

私たちは罪から離れて神のために聖くあるべきです。この罪深い世の中で、私たちの生涯は神様の姿を写す鏡として…、『世の光』として輝かなければならないのです。

<適用>

h. 義と正義

新約聖書の原語では、義も正義も同じ語源から由来するもので、「正しい」または「公正」という意味です。義とは神様の品性と行ないとの完全な一致を指しています。また、正義とは神様が御自分の義を立法制定したものです。神様の人に対する行ないは、いかなる正義や道德の規準にも反しません。

「神の上に立つ律法は無いが、神の内から出る律法はある。」

「義」…ゾンダーバン聖書百科事典より

1) 詩篇 119:137 によると、神様の義(正しさ)は、まっすぐな何によって明らかにされていますか？

『主よ。あなたは正しくられます。あなたのさばきはまっすぐです。』

2) 詩篇 89:14 によると、義と公正は何だと述べていますか？

『義と公正は、あなたの王座の基。恵みとまことは、御前に先立ちます。』

<適用>

i. 愛

神は愛です。神様の愛は絶対的なものであり、外面的な美しさや価値に基づいているものではありません。次の聖句は、神様の愛についてどう述べていますか？

1) ヨハネ 3:16

『神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。』

それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。』

2) ローマ 5:8

『しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださった』

ことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。』

<適用>

真の愛は、必ず行動となって現われます。神様が模範となり、私たちのために死をも顧みなかったイエス・キリストを送ることにより、神様は御自身の愛を示してくださったのです。

j. 真実性

聖書の教える神様とは、唯一真の神様です。次の聖句は神の真実性についてどう述べていますか？

1) 詩篇 31:5

『私のたましいを御手にゆだねます。真実の神、主よ。』

あなたは私を贖い出してくださいました。』

2) 詩篇 117:2

『その恵みは、私たちに大きく、主のまことはとこしえに至る。ハレルヤ。』

<適用>

神様の真実は何ものにも勝っています。
 神様が真実なお方であられるがゆえに、私たちは、神様が与えてくださる約束に信頼を置くことができます。
 のです。神様は決して与えられた約束を破られません。

k. あわれみ

神様の最大のあわれみは、みこころに反していた人々に対する情けの表われです。次の聖句は神様のあわれみについてどう述べていますか？

1) 詩篇 145:8-9

『8 主は情け深く、あわれみ深く、怒るのおそく、恵みに富んでおられます。』

9 主はすべてのものにいつくしみ深く、そのあわれみは、造られたすべてのものの上にあります。』

2) 詩篇 130:3-4

『3 主よ。あなたがもし、不義に目を留められるなら、主よ、だれが御前に立ちえましよう。』

4 しかし、あなたが赦してくださるからこそあなたは人に恐れられます。』

<適用>

神様は、罪深い私たちをあわれんでくださいました。
 罪の裁きを受けて当然だった私たちを、神様は、そのあわれみのゆえに赦してくださったのです。
 神様のあわれみは、私たちの救いにおいて示されています。(エペソ 2:4-5)

F. 適用

神様の属性を知ったことによって、あなたの生活はどのように変わるべきだと思いますか？また、神様に感謝することなどがあつたら、ぜひ書いてみてください。

第4課 イエス・キリストの人格

暗唱聖句：ヨハネの福音書 1:1 & 1:14

1 初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。

14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

イエス・キリストとは、人類の歴史の中心人物です。イエス・キリストのような人間は他に一人もいません…。イエス・キリストは偉大な教師、宗教的指導者、預言者、神の御子、または、神ご自身とみなされています。自分について主張したことと他人が主張したことで、イエス様は人類の歴史上、終わることのない論争の中心に推進させられています。イエス様のことで戦争が起こったこともあります。国が分裂したこともあります。大勢が命さえ捨てて、このお方に従ってきました…。このイエス・キリストと呼ばれる人物は、一体、何者なのでしょう？

ポンテオ・ピラトは、次の言葉を何気なく述べた時にそれを要約しました。『では、キリストと言われているイエスを私はどのようにしようか。』（マタイ 27:22）あなたが、この質問の答えを出す前に、まず、イエス・キリストとは、一体、どのようなお方であったのかということを理解する必要があります。

A. 人となられた神

イエス・キリストは、人間の肉体をもって、この世に来られました。イエス様は自発的に、神の属性の独自の使用を顧みず、人間と同じかたちをとられました。イエス様は、あらゆる面で完全に人間でしたけれども、罪はありませんでした。神学的には、このことを「受肉」と呼びます。

1. 受肉前のイエス様について、ピリピ 2:6 は何と述べていますか？

『キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、』

⇒①キリストは神であられる！、②神のあり方を捨てられた。

2. ピリピ 2:7 によると、イエス様は何をなさってくださいましたか？

『ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。』

⇒①神としての特権を放棄し、②仕える者として、③人間と同じようになってくださった！

3. イエス様は、私たちと同じような“人間”でありました。

a. 若い頃のイエス様の成長ぶりを描写してください。（ルカ 2:40,52）

40 『幼子は成長し、強くなり、知恵に満ちて行った。神の恵みとその上にあった。』

52 『イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人ともに愛された。』

b. お疲れになられた時、イエス様は何をしておられましたか？（マルコ 4:38）

『ところがイエスだけは、ともものほうで、枕をして眠っておられた。…』

c. 食べ物がなかった時、イエス様は何をお感じになりましたか？（ルカ 4:2）

『…その間何も食わず、その時が終わると、空腹を覚えられた。』

d. 旅の途中、イエス様の様子はどうでしたか？（ヨハネ 4:6）

『イエスは旅の疲れで、井戸のかたわらに腰をおろしておられた。…』

e. 悲しい出来事があった時、イエス様の様子はどうでしたか？（ヨハネ 11:35）

『イエスは涙を流された。』

f. イエス様は御自分について、何と言われましたか？（ルカ 24:39）

『わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわたしです。わたしにさわって、よく見なさい。』

『霊ならこんな肉や骨はありません。わたしは持っています。』

B. 神であられる人

人のかたちをとられました、イエス様は、それと同時に、完全なる神様でもあられました。そのしるしとして挙げられる次のことを考えてみてください。

1. キリストの属性

イエス様の属性について述べられている次の聖句を見てください。

- ◆主権性…マタイ 28:18、『わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられて～』
- ◆永遠性…Ⅰヨハネ 1:1-2、『初めからあったもの～』
- ◆不変性…ヘブル 13:8、『イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。』
- ◆全知性…コロサイ 2:2-3、『このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです。』
- ◆完全性…Ⅱコリント 5:21、『それは、私たちが、この方において、神の義となるためです。』
- ◆聖さ…使徒 3:14-15、『そのうえ、このきよい、正しい方を拒んで、人殺しの男を赦免するように～』
- ◆真実性…ヨハネ 14:6、『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。』

a. イエス様は地上で働かれている間、次の方法で御自分の力（＝全能性）を示されました。

- 1) マタイ 8:23-27 風と湖(自然界) に対しての力
- 2) ルカ 4:40 病気 に対しての力
- 3) ルカ 4:33-36 悪霊 に対しての力
- 4) ヨハネ 11:43-44 死人(死) に対しての力

b. その他に、イエス様はどんな権威を主張されましたか？（マルコ 2:3-12）

- 1) 10 節から 『人の子が地上で罪を赦す権威を持っていること～』
- 2) マルコ 2:7 によると、罪を赦せるのは誰ですか？ 『神おひとり』
- 3) イエス様が罪を赦すことができるとは、どういうことですか？

イエス・キリストが神であられる、ということの証拠

2. 神としての肩書き

- a. マタイ 1:23 『インマヌエル』 (神は私たちとともにおられる)
- b. ピリピ 2:10-11 『イエス・キリストは主である』 (主権)
- c. ヨハネ 8:58 『アブラハムが生まれる前から、わたしはいるのです。』
(神であられる証拠)

3. イエス様が神であられることの証明(証明となる部分を書き出してください。)

a. コロサイ 2:9

『キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。』

b. ヘブル 1:1-3a

2 …神は、御子を万物の相続者とし、また御子によって世界を造られました。

3 御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、

その力あるみことばによって万物を保っておられます。

c. ヨハネ 1:1,14

1 初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。

14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。

父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

d. テトス 2:13

大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエス

C. 救い主であられるイエス・キリスト

ヨハネ 3:17 によると、イエス・キリストは世の救い主です。次の聖句にある神様の救いの恵みを表現するイエス様の呼称(=呼び名)を書き出してください。

1. ヨハネ 1:29

『見よ、世の罪を取り除く神の小羊』

2. ヨハネ 6:35

『わたしがいのちのパンです。…』

3. ヨハネ 14:6

『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。…』

D. やがて統治に来られる王

イエス・キリストは、過去においてのみ存在されたお方ではありません。イエス様は、いつの日か必ず、王の王、主の主として全世界を支配されるお方なのです。

1. キリストに与えられた3つのものは何ですか？(ダニエル 7:14)

① 主権、② 光栄、③ 国

2. イエス様は、マタイ 25:31-33 で弟子たちに、どのようなことを言われましたか？

私が光栄を帯びて、再び、この地上に来る時、私は光栄の位(=王座)に着きます。

そして、すべての国々の民が、その御前に集められ、ある者を右に、ある者を左に置きます。

3. イエス様が昇天された時、弟子たちは御使いたちに何と言われましたか？(使徒 1:11)

『ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。』

あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのを

あなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。』

4. イエス様が地上に再臨される時の様子を簡潔に述べてください。(Ⅱテサロニケ 1:7b-10)

イエス様が、炎の中、御使いたちを従えて天から現われ、その時、イエス様は、神を知らない

人々に報復される。そのような人々は、イエス様の前とその御力の光栄から退けられて、

永遠の滅びの刑罰を受ける。イエス様は、聖徒たちによって、光栄をお受けになる。

E. 適用

イエス様が神、救い主、王であられることを考慮して、次の質問に答えてください。

1. イエス様の再臨に向けて、あなたはどのような準備ができますか？(Ⅱペテロ 3:14)

『そういうわけで、愛する人たち。このようなことを待ち望んでいるあなたがたですから、

しみも傷もない者として、平安をもって御前に出られるように、励みなさい。

2. イエス様に対して、あなたは今、何ができますか？(黙示録 5:11-14)

イエス様をほめたたえる！礼拝を捧げる。

イエス様を愛するが故に、そのお言葉や模範に従う。

<黙示録 5:11-14>

『11 また私は見た。私は、御座と生き物と長老たちとの回りに、多くの御使いたちの声を聞いた。その数は万の幾万倍、千の幾千倍であった。 12 彼らは大声で言った。「ほふられた小羊は、力と、富と、知恵と、勢いと、誉れと、光栄と、賛美を受けるにふさわしい方です。」 13 また私は、天と地と、地の下と、海の上のあらゆる造られたもの、およびその中にある生き物がこう言うのを聞いた。「御座にすわる方と、小羊とに、賛美と誉れと光栄と力が永遠にあるように。」 14 また、四つの生き物はアーメンと言い、長老たちはひれ伏して拝んだ。』

第5課 キリストの働き

暗唱聖句： I コリント人への手紙 15:3-4

- 3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおり、私たちの罪のために死なれたこと、
- 4 また、葬られたこと、また、聖書に従って三日目によみがえられたこと、

みことばはこう教えます。『そして(キリストは)自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。』(I ペテロ 2:24)

A. キリストの働きの必要性

なぜ、私たち人間には、キリストのお働きが必要なのでしょう？ 聖書は私たちに、この質問の答えを与えてくれています。以下の問いに答えてみてください。

1. 人間が、神の前に有罪とされる6つの理由とは何ですか？(ローマ 3:10-12)

- a. 義人はいない！ (すべての人間は罪を持っているから)
- b. 悟りのある人はいない！ (皆、悟り(=真理)を知ろうとしないから)
- c. 神を求める人はいない！ (皆が神を求めようとしていないから)
- d. すべての人が迷い出て (正しい、あるべき道を歩んでいないから)
- e. みな、ともに無益な者となった (益=本来の目的をなしていないから)
- f. 善を行なう人はいない！ (我々のしていることが、常に罪に傾倒しているから)

『すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができ(ない)』 ローマ 3:23

2. そもそも人間は何の奴隷となりさがっているとありますか？(ヨハネ 8:34)

まことに、まことに、あなたがたに告げます。罪を行なっている者はみな、罪の奴隷です。

3. 罪が最後にもたらすこと(もの)とは、一体何ですか？(ヤコブ 1:15)

欲がはらむと罪を生み、罪が熟すると死を生みます。

4. 私たちは何者で…、誰に従い…、どのような生き方をしていましたか？(エペソ 2:1-3)

1 あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、2 そのころは、それらの罪の中にあつてこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。3 私たちもみな、かつては不従順の子らの中にあつて、自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行ない、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子ら…

5. 不従順な者たちには、どなたからの怒りがありますか？(エペソ 5:6)

…こういう行ないのゆえに、神の怒りは不従順な子らに下るのです。

果たして、神様は私たちの罪を見過ごして下さるのでしょうか？

『律法の本に書いてある、すべてのことを堅く守って実行しなければ、だれでもみな、のろわれる。』

ガラテヤ 3:10

第3課で学んだように、神は聖さを断言し、その聖さと一致することを私たちに要求しています。

しかし、現実の私たち人間は、次のようなものと直面してしまっているのです…。

* 罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができない……………ローマ 3:23

* 自分自身を神の敵としている……………ヤコブ 4:4(後半)

* 悪魔の力に支配されている…………… I ヨハネ 5:19

* 罪から来る報酬ゆえの死と直面しなければならない……………ローマ 6:23

* 有罪の宣告と、永遠の滅びと刑罰…………… II テサロニケ 1:9

B. キリストの働きの代価

キリストは私たちのために大きな代価を払ってくださいました…。その代価とは、どのようなものなのでしょう？

1. ピリピ 2:7-8 を読んで、以下の問いに教えてください。

a. キリストが地上に来られた際に、なして下さった3つのこととは何でしょうか？(7 節)

1) ご自分を無にされた。

2) 仕える者の姿をとられた。

3) 人間と同じようになられた。

b. イエスは、自分自身をどのようにして卑しくされましたか？(8 節)

①人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、…②実に十字架の死にまでも従われた…

2. イザヤ 53:3 によると、地上にいるイエス様の上に、どのようなことが起こりましたか？

彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。

人が顔をそむけるほどさげすまれ、私たちも彼を尊ばなかった。

3. 罪の赦しには何が必要ですか？(ヘブル 9:22)

それで、律法によれば、すべてのものは血によってきよめられる、と言ってよいでしょう。

また、血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。

4. 私たちを贖うために、キリストはどのような代価を支払ってくださいましたか？(I ペテロ 1:18-19)

18 ご承知のように、あなたがたが先祖から伝わったむなしい生き方から贖い出されたのは、

銀や金のような朽ちる物にはならず、

19 傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。

5. キリストが十字架上で叫んだ言葉は何でしたか？(マタイ 27:46)また、それはなぜでしょうか？

46 …イエスは大声で、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」と叫ばれた。

これは、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」という意味である。

①その時、私たちの罪を背負い、「罪ある者」となってくださったから。 ②預言の成就でもある。

6. 神は十字架上のキリストに何をなさいましたか？(イザヤ 53:6)

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。

しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。

C. キリストの働きがもたらしてくれたもの

イエス・キリストは、私たちの罪の報酬(=罰)を支払うために、地上に来られました。その報酬とは、キリストご自身の命でした…。そして自らの意志で自分の命をお捨てになってくださったのです(ヨハネ 10:11、17-18)。イエス様が犠牲になってくださることだけが、すべての罪を取り除く唯一の方法だったのです(ヘブル 9:12)。

●イエス様の死によって、成し遂げられたことを書き出してみてください。

1. I ペテロ 3:18

キリストも一度罪のために死なれました。正しい方が悪い人々の身代わりとなったのです。

それは、肉においては死に渡され、霊においては生かされて、私たちが神のみもとに導くためでした。

2. ローマ 5:18

こういうわけで、ちょうど一つの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、

一つの義の行為によってすべての人が義と認められて、いのちを与えられるのです。

3. II コリント 5:21

神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。

それは、私たちが、この方において、神の義となるためです。

4. ガラテヤ 1:4

キリストは、今の悪の世界から私たちを救い出そうとして、私たちの罪のために

ご自身をお捨てになりました。私たちの神であり父である方のみことろによったのです。

5. エペソ 1:7

私たちは、この御子のうちにおいて、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。

これは神の豊かな恵みによることです。

6. ローマ 6:6-7

6 私たちの古い人がキリストとともに十字架につけられたのは、罪のからだが減びて、

私たちがもはやこれからは罪の奴隷でなくなるためであることを、私たちは知っています。

7 死んでしまった者は、罪から解放されているのです。

D. イエス・キリスト:人間の持つ問題の解決

人間の救いとは、十字架の上でのキリストの働きとよみがえりにあります。ですから、ペテロはイエス・キリストを宣べ伝えて、言ったのです。『この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。』(使徒 4:12)

このレッスンで学んだことを参考に、イエス様が人間の問題をすべて解決して下さることに注目してください。

問題	解決	みことば
A. 人間が有罪である ・正しい者はいない ・神を理解しない ・神を求めない ・道からそれた ・役に立たない ・良い行ないをしない	「ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです。」 「神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったことを知っています。」 「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです。」 「あなた方は、…さまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者…である方のもとに帰ったのです。」 「これらがあなたがたに備わり、ますます豊かになるなら、あなたがたは、私たちの主イエス・キリストを知る点で、役に立たない者とか、実を結ばない者になることはありません。」 「私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その行ないをもあらかじめ備えてくださった…」	ローマ 5:19 I ヨハネ 5:20 ルカ 19:10 I ペテロ 2:25 II ペテロ 1:8 エペソ 2:10
B. 罪の奴隷である	「(イエス様が) 罪と死の原理から、あなたを解放したからです」	ローマ 8:2
C. 死と直面する	「わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち…」	ヨハネ 5:24
D. 神の罰と直面する	「…キリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。」	ローマ 5:9

E. キリストの働きの主旨

神様がキリストを通してなしてくださったお働きは、主権者なる神が目的をもってなされた働きです。聖書は、なぜ神様が私たちに救いを与えてくださったのか、その理由を教えてください。

1. 神は、どうして私たち人間を救ってくださったのですか？

ヨハネ 3:16 **世を愛してくださったゆえ**

ローマ 5:8 **私たちに対するご自身の愛ゆえ**

2. 人間の救いに見られる神の属性とはどのようなものですか？ (I ペテロ 1:3)

私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きな

あわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、

私たちが新しく生まれさせて、生ける望みを持つようにしてくださいました。

3. 神が、人に対して救いを与える理由とは何でしょうか？ (エペソ 1:12)

それは、前からキリストに望みを置いていた私たちが、神の栄光をほめたたえる者となるためです。

F. キリストの働きの継続

十字架の上でのイエス様の死は、贖いの御業を完了しました(ヨハネ 19:30)。しかし、救いのストーリーは、そこで終わりませんでした…。墓に入れられたはずの、イエス様が居なくなられたのです！イエス・キリストは今も生き…。私たちのために始めてくださったお働きを続けておられるのです(ピリピ 1:6)。

1. イエス・キリストは、どのように神の御子と示されましたか？（ローマ 1:4）

聖い御霊によれば、死者の中からの復活により、大能によって公に神の御子として示された方、私たちの主イエス・キリストです。

2. 罪のきよめを成し遂げた後、イエス様はどのようにほめたたえられましたか？（ヘブル 1:3）

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。

3. 私たちはアダムの罪を通して、霊的死を経験します。キリストの復活によって、私たちはどのような利益を得たでしょうか？（I コリント 15:21-22）

21 というのは、死がひとりの人を通して来たように、死者の復活もひとりの人を通して来たからです。

22 すなわち、アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストによってすべての人が生かされるからです。 ⇒ ●永遠のいのちを得ることができた！

聖書は、キリストのよみがえりを『初穂』と記しています。

これは旧約で使われた言葉で、収穫から取り分けられた初穂が主に捧げられたことを指しています。

新約で使われる場合は、さらに続く収穫への契約です。

そして、キリストの復活は、それに続く復活のあることを、私たちに約束してくれています。

（I コリント 15:20-22；I ペテロ 1:3）

4. キリストによって私たちが神様に近づいた今、イエス様は何をされていますか？（ヘブル 7:25）

したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことができになります。

キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。

5. イエス・キリストだけが持つておられる役割とは何でしょうか？（I テモテ 2:5）

神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。

6. イエス様は去られる前、どのような約束をされましたか？（ヨハネ 14:3）

わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。

わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。

G. 適用

イエス・キリストが、どのようなお方であられるかという事実を知らされた時、ある人たちは自分の信じていたものや、その生き方に誤りがあったことに気付かされます。当時のイスラエルの人々の目が、真理に対して開かれた時と同じように、自分の心に深く罪を悟るのです…。

人々はこれを聞いて心を刺され、ペテロとほかの使徒たちに、「兄弟たち。私たちはどうしたらよいでしょうか。」と言った。

使徒 2:37

私たちは、どのようなことをなすべきなのでしょう？ 例えば…

- * 自分が罪を犯していたこと…、そして本来は神に受け入れられる者でないことを認める。
- * イエス様が自分のために払ってくださった犠牲の大きさを覚える。
- * 自分のすべての罪を悔い改め…、救っていただけるようにイエス様を信じ受け入れる。
- * 神様が自分の人生における主権者であることを認め、神様に従う。
- * 神様の御恵みと御導きに感謝し、自分を神に捧げて歩んでいく。 など…

- 私はイエス・キリストを受け入れてはいませんが、真剣に、真理を求めています。
- 私は自分の罪を悔い改め、イエス様を自分の神、救い主と信じました。
- 私は神様とイエス様を愛し、神の前に正しい…、価値ある人生を歩もうとしています。
- _____

第6課 救い

暗唱聖句：エペソ人への手紙 2:8-10

- 8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。
- 9 行ないによるものではありません。だれも誇ることもないためです。
- 10 私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。

A. 救いにおける神の主権

神様は私たち人間に救いを与えてくださいます。そして聖書は、救いに関しても、やはり神様こそが主権者であられることを教えてくれているのです。

1. 救いの計画

- a. ローマ 8:29-30 を読み、神様が私たち人間をどのようにして救いに導いてくださるのか、その様子を書き出してみてください。

* 29節 神はある人々を 御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められた。

* 30節 神はその人々を さらに召してくださった。

* 30節 神はその人々を さらに義と認めてくださった。

* 30節 神はその人々に対して さらに栄光をお与えになりました。

- b. エペソ 1:4-6 を読んで、以下の質問に教えてください。

1) 世界が築かれる前からの、神様の御計画とは何でしょうか？（4 節）

ある者たちを、『キリストのうちに選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。』

2) 救いに関する神様の御計画の目的とは何でしょうか？（6 節）

イエス様によって、『私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられるため…』

“恵み”とは、神様がその主権と意志によって働かせた愛とあわれみのゆえに、人間の本性や行ないにかかわらず、イエス様の死と復活によって救いを授け、その救いを栄光に至るまで守ってくださることなのである。
ジョン・マッカーサー

2. 神様は救いの計画を実行して下さる

神の啓示

『私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。』

ローマ 16:25-26

- a. ヨハネ 16:8 で、（聖霊なる）神様は罪について何をするとありますか？

『その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。』

b. なぜ、罪の自覚が必要なのでしょう？（エレミヤ 17:9、ローマ 3:10-19）

自分には救いが必要である、ということを知るため。

c. 真理を知ることができるようになる前に、何が必要でしょうか？（Ⅱテモテ 2:25）

神様が、彼らに悔い改めの心を与えてくださること。

d. 誰がそれを与えてくださるとありましたか？

神様

e. ヨハネ 1:12-13 を読んでください。誰が信者に神の子どもとなる特権を与えてくださいますか？

神様

この特権は、私たちの身分（血によって）や努力（肉の欲求）でもなく、まして、私たち自身の意志（人の意欲）で与えられるのでもないということに注目してください。

f. 誰がクリスチャンを成長させるとありますか？（Ⅰコリント 3:6）

『私が植えて、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させたのは神です。』

g. 誰がよみがえらせてくださいますか？（Ⅰコリント 6:14）

『神は主をよみがえらしましたが、その御力によって私たちをもよみがえらせてくださいます。』

3. 神様は計画を達成してください

a. もう一度ローマ 8:29 をご覧ください。最終的に私たちは誰の姿になるとありますか？

『御子のかたちと同じ姿』

b. 信者一人一人に何が起こりますか？（ピリピ 3:20-21）

『キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。』

c. 神の子どもたちに対する、キリストの望みとは何ですか？（ヨハネ 17:24）

『わたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになる』こと。

B. 回心

民数記 21:4-9 では、イスラエルの民が神に罪を犯し、そのために多くの者が神の送った蛇にかまれて死んだことが記録されています。人々は自分たちの罪に気づき、蛇から救い出してくれるよう頼みました。そこで神はモーセに、青銅の蛇を旗ざおの上につけるように命じ、蛇にかまれた者でもそれを仰ぎ見ることによって救われるようにされました。このことは、“回心”を例証しています。神は今、旗ざおの上の蛇の代わりに、私たちの罪のために、十字架上の神の子キリスト・イエスを与えてくださっているのです。

1. 罪の確信

a. 人間の罪深さを気付かせるため、神は何を与えてくださいましたか？（ローマ 3:20）

『律法によっては、かえって罪の意識が生じるのです。』 ⇒ 律法の教え

- b. キリストを十字架にかけたことの誤りに気付いた人々の心はどのようでしたか？（使徒 2:36-37）

37 人々はこれを聞いて心を刺され、ペテロとほかの使徒たちに、
「兄弟たち。私たちはどうしたらよいでしょうか。」と言った。

2. 罪の悔い改め

- a. なぜ取税人は宮で神を必要としていたのですか？（ルカ 18:13）

自分の罪深さをはっきりと自覚し、神様の憐み以外に解決が無かったから…。

- b. II コリント 7:9-10 を読んで、以下の質問に教えてください。

- 1) 神のみこころにそった悲しみから何が生じますか？（10 節）

悔い改め

- 2) それは何に至りますか？（10 節）

救い

“悔い改め”とは、罪に背を向けて、神に向かうことです。

3. 神に向かう

蛇にかまれた者が旗ざおの上の蛇を仰ぎ見たとき、その人の信仰は働いていたのです。

- a. 主の御名を呼び求める者には、何が約束されていますか？（ローマ 10:13）

「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。」のです。

- b. 救いには信仰が必要です。ローマ 10:8-11 を読んで、以下の質問に教えてください。

- 1) 何を告白しなければなりませんか？（9 節）

『あなたの口でイエスを主と告白し…』

- 2) 何を信じなければなりませんか？（9 節）

『あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら…』

“信仰”とは、イエス・キリストを信頼し、離れず、受け入れることです。

4. 義の奴隷となる

- a. ローマ 8:1-2 を読んで、以下の質問に教えてください。

- 1) キリストを信じる者にとって、罪の罰はどうなりましたか？（1 節）

『今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。』

- 2) キリスト・イエスにある者は、罪と死の原理から解放されます。

- b. 罪から解放されたとき、信じる者は何になるとありますか？（ローマ 6:18）

罪から解放されて、義の奴隷となったのです。

- c. 罪から解放された者は何を得て、どこに行き着きますか？（ローマ 6:22）

『聖潔に至る実を』得て、『永遠のいのち』に行き着く。

“聖化”とは、信者がイエス・キリストの似姿に変えられていくプロセス(＝過程)を言います。

C. 救いの証拠

確かに、その者がクリスチャンである(＝救われている)ということを証明する3つの重要な証拠は、①信仰の働き、②愛の労苦、③望みの忍耐です(I テサロニケ 1:3-4)。

1. 働く信仰

a. 本当の信仰とは何ですか？

1) ヤコブ 2:18

行ないをともなった信仰

2) I ペテロ 1:6-7

『信仰の試練』をともなうが、それには負けない信仰

b. 神様は何のために信者を備えられたとありますか？(エペソ 2:10)

『私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。』

神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださった…』

c. ヘブル 10:39 によると、本当の信仰を持つ者は…

『私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。』

2. 労苦する愛

a. 正しい神様は、私たちの信仰だけでなく、何と何を忘れないとありますか？(ヘブル 6:10)

『神は正しい方であって、あなたがたの行ないを忘れず、あなたがたがこれまで聖徒たちに』

仕え、また今も仕えて神の御名のために示したあの愛をお忘れにならないのです。』

b. キリストを信じる者の生活の中で、何が愛の源ですか？(ローマ 5:5)

『…私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。』

c. 神から生まれている者には、どのような特徴がありますか？(I ヨハネ 4:7-8)

『愛は神から出ているのです。愛のある者はみな神から生まれ、神を知っています。』

d. 本物のクリスチャンは、どのように愛を示しますか？(I ヨハネ 3:18-19)

『ことばや口先だけで愛することをせず、行ないと真実をもって愛そう…』とする。

3. 耐え忍ぶ希望

a. イエス様は、どんな人が救われたとおっしゃっていますか？(マタイ 10:22)

『…あなたがたはすべての人々に憎まれます。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われます。』

b. どのような動機で、私たちは耐えることができますか？(I テモテ 4:10)

『すべての人々、ことに信じる人々の救い主である、生ける神に望みを置いているから…』

c. クリスチャンの持つ希望とは何でしょうか？

1) ガラテヤ 5:5

『私たちは、信仰により、御霊によって、義をいただく望みを熱心に抱いているのです。』

2) I テサロニケ 5:8

『…救いの望みをかぶととしてかぶって、慎み深くしましょう。』

3) テトス 3:7

『…キリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みによって、相続人となる…』

4. いつまでも残る3つのもの

パウロがコロサイの人々について気付いた3つの点とは何でしょうか？(コロサイ 1:4-5)

① キリスト・イエスに対する信仰

② すべての聖徒に対して抱いている愛

③ 天にたくわえられてある望み

D. 適用

真の神様は、私たちの救いにおいても主権者です。クリスチャンは自分自身の価値からではなく、神様の目的と恵みによって救われるのです(エペソ 1:13-14)。

1. 誰が救いをもたらすのかに気付いたとき、どのように応答することができますか？(詩篇 116:12-13)

13 私は救いの杯をかかげ、主の御名を呼び求めよう。

2. 誤った応答とはどんなものでしょうか？(ローマ 6:1)

『恵みが増し加わるために、私たちは罪の中にとどまるべき…』というような考え方

本当に救われているクリスチャンは、罪を悔い改め、キリストを信じて従う決心をしたがゆえに、次第に悪から離れるようになります。そして、神様に服従し、キリストに従う生き方をするようになっていくのです。

詩篇 116:16-17 を読んでみてください。ここからは、どのようなことが適用できますか？

16 ああ、主よ。私はまことにあなたのしもべです。

私は、あなたのしもべ、あなたのはしための子です。あなたは私のかせを解かれました。

17 私はあなたに感謝のいけにえをささげ、主の御名を呼び求めます。

第7課 聖霊の人格と働き

暗唱聖句：ヨハネの福音書 14:16

わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。

A. 人格を持つ聖霊（御霊なる神様）

聖書が聖霊について語る場合、聖霊には人格を無視するような「これ、あれ」などというような指示代名詞ではなく、「その方」というような人格代名詞が使われています。

1. 聖霊は一人格として認められています。ヨハネ 14:17 で、聖霊は何回「その方」と呼ばれていますか？

⇒ 5 回

2. 人格的特質

a. 知性：現実を知り、理解する能力があります。

1) 聖霊はどのようなことをして下さいますか？（ローマ 8:27）

…御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをして下さる…。

2) 聖霊は何を探られますか？（I コリント 2:10）

…御霊はすべてのことを探り、神の深みにまで及ばれる…。

3) 聖霊は何を知っていますか？（I コリント 2:11）

…神のみこころのことは、神の御霊のほかにはだれも知りません。

b. 感情：聖霊は感情を持っています。

聖霊が持っている感情にはどのようなものがありますか？（エペソ 4:30）

神の聖霊を悲しませてはいけません。

c. 意志：聖霊には判断や決定などの行動をする能力もあります。

以下の個所で表わされている聖霊の判断を書き出してください。

1) I コリント 12:7、11

11 …しかし、同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、

おのおのにそれぞれの賜物を分け与えて下さるのです。

2) 使徒の働き 13:2

…聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務に

つかせなさい。」と言われた。

3) 使徒の働き 15:28

聖霊と私たちは、次のぜひ必要な事のほかは、あなたがたにその上、どんな重荷も

負わせないことを決めました。

B. 神であられる聖霊

1. 聖霊の属性(性質)

聖霊の神性を示す属性	
全知: イザヤ 40:13-14	永遠: ヘブル 9:14
遍在: 詩篇 139:7	真理(真実): I ヨハネ 5:6、ヨハネ 16:13

2. 聖霊の神性の立証

- a. 聖霊が神であられることを証明しているみことばを書いてください。(II コリント 3:17)

主は御霊です。(そして、主の御霊のあるところには自由があります。)

- b. 使徒の働き 5:3-4 によると、聖霊を欺くのは何をすると同じですか？

4 …あなたは人を欺いたのではなく、神を欺いたのだ。」

C. 聖霊の働き

1. 詩篇 104:30 によると、聖霊はどのような働きをしておられますか？

あなたが御霊を送られると、彼らは造られます。… 聖霊の内住との相違！ 参照: 創世記 2:7

2. II ペテロ 1:20-21 によると、聖霊はどのような働きをしてくださいましたか？

21 …預言は決して人間の意志によってもたらされたのではなく、聖霊に動かされた人たちが、神からのことばを語ったのだからです。

聖霊はキリストについて証しています。	
イエスこそがキリストであると証明しています。	ヨハネ 15:26
イエス・キリストの栄光を現わす。	ヨハネ 16:14
ご自分については話しません。	ヨハネ 16:13

D. 救いに関する聖霊の働き

神の救いに関する計画こそが、聖霊の働きの中でも最も重要な働きの一つです。

1. 聖霊は、どのような特別の働きをなさいますか？(ヨハネ 16:7-8)

8 その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。

2. 罪人は誰によって生まれ変わらなければ神の国に入ることができないですか？(ヨハネ 3:5-8)

5 …「…人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国にはいることができません。

8 …御霊によって生まれる者もみな、そのとおりです。」

3. 人が救われるその時、聖霊はどのような働きをなさいますか？

- a. テトス 3:5-6

5 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、

聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。

b. I コリント 12:13

なぜなら、私たちはみな、…一つのからだとなるように、一つの御霊によってバプテスマを受け、そしてすべての者が一つの御霊を飲む者とされたからです。

聖霊によるバプテスマとは、救われた時に一度だけ起こる神の働きのことです。

c. 聖霊はどのようにして、クリスチャンの救いを保証してくれますか？（エペソ 1:13-14）

13 またあなたがたも、キリストにあって、真理のことは、すなわちあなたがたの救いの福音を聞き、またそれを信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。

聖霊による証印

「証印」とは古代から使われていたもので、そのほとんどは指輪に仕組んであったり、円柱型のものに所持者の名前や特定の模様を刻んであったりして、何らかの物に印を付けるということに使われていました。

日本の「印鑑」のように、ある時には所有権を示し、ある時には書類などの真正性を示し、また、ある時には商標の役目までも果たしていました。このように、証印とは所有権や安全性などを証明したのです。

これは、私たちクリスチャンにとって、将来の恵みの保証です。私たちの内に聖霊なる神様が居てくださることによって、神の約束して下さったことが、すべて成就することを聖霊なる神様が保証してくださっているのです。

これは、なんと素晴らしい恵みなのでしょう！（救いの確信… I ヨハネ 3:14-24）

E. 信者に対する聖霊の働き

1. 聖霊とクリスチャンとの間には、どんな関係がありますか？（ローマ 8:9）

聖霊が、信者であるクリスチャンの内に住んでおられる。

2. クリスチャンに聖霊が内住しないことは可能でしょうか？

不可能！

3. クリスチャンに対する聖霊の働きは、他にどのようなものがあるでしょう？（I コリント 2:12-13）

12 …それは、恵みによって神から私たちに賜ったものを、私たちが知るためです。（霊的理解）

13 …この賜物について話すには、…御霊に教えられたことばを用います。（霊的な教える能力）

4. 聖霊に関して、すべてのクリスチャンにどのような命令が与えられていますか？

a. エペソ 4:30

神の聖霊を悲しませてはいけません。…

b. I テサロニケ 5:19

御霊を消してはなりません。

c. エペソ 5:18

また、酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。

聖霊に満たされる

<p>「聖霊に満たされる」とは、聖霊の総合的な支配のもとにあるということです。聖霊に満たされるためには、自分の罪を告白し、自分の意思や知性、からだ、時間、才能、財産、願望など、すべてを神様に譲り渡さなければなりません。聖霊に満たされるとは、その人がみことばに浸っている状態のことなのです。みことばに浸っていれば、私たちの考えや行動はみことばによって支配されます。</p> <p style="text-align: right;">ジョン・マッカーサー</p>
--

5. クリスマンが罪を犯さないようにするには、どうすればよいのでしょうか？（ガラテヤ 5:16）

…御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。

6. クリスマンが聖霊に満たされている時、その人は聖霊の実を実らせませす。

ガラテヤ 5:22-23 をよく読んで、聖霊の実を書き出してください。

- ① 愛、② 喜び、③ 平安、
 ④ 寛容、⑤ 親切、⑥ 善意、
 ⑦ 誠実、⑧ 柔和、⑨ 自制

問：果たして、皆さんの生活に、これらの特質は現われているでしょうか？

F. 適用

I コリント 6:19-20 で、パウロはこう書いています。『あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。』

1. この教えは、あなたにとってどのような意味がありますか？

2. からだをもって神の栄光を現わすために、あなたは何をする必要がありますか？

第8課 信者と祈り

暗唱聖句：ピリピ人への手紙 4:6-7

- 6 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。
- 7 そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

祈りの目的とは、神様の主権に対する私たちの従順と、神様の真実に対する私たちの信頼を表わすことです。祈りとは、至高の愛と完全な知恵を持っておられる神様に対して、私たちの心の内を注ぎ出すことです。真の神様はすべてを御存知なので、その神様に捧げる祈りというものを、ただ単に、自分たちの願いを神様に報告するための方法であると考えべきではありません。私たちは祈りを通して…、神様を礼拝し…、神様のことを、すべてを与えてくださる方として認め…、ますます、神様と謙虚な交わりを持っていくことができるのです。

A. 祈りの本質

1. 信者にとって祈りとは、毎日実行することによって習得していく霊的な鍛錬でもあります。

a. 弟子たちはイエス様に何を求めましたか？（ルカ 11:1）

「主よ。ヨハネが弟子たちに教えたように、私たちにも祈りを教えてください。」⇒教えられる必要！

b. ローマ 8:26 を読んでください。

1) 使徒パウロによると、私たちの祈りを助けてくださるのはどなたですか？

御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。『助けて…』の原語を説明する。

2) 何を祈って良いのか分からないような時、上の答えから、どうすれば良いと思いますか？

自分自身が御霊に満たされるようになっていくこと。

2. 祈りとは神様との親密な交わりです。聖書は、神様が私たちの内なる戦いを思いやってくれと教えてくれています。

a. 詩篇 34:15 では、神様の行動について、どのようなことが教えられていますか？

主の目は正しい者に向き、その耳は彼らの叫びに傾けられる。クリスチャンに対しても同じ。

b. どのようにして、神様に近づくようにと勧められていますか？（ヘブル 4:16）

ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、

大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。 ⇒大胆さ！

c. ダビデは祈りを通して、神様の御前にどのようなことを表現しましたか？（詩篇 142:2）

私は御前に自分の嘆きを注ぎ出し、私の苦しみを御前に言い表わします。

d. 信者には神様の御前に出ることができる特権が与えられています。伝道者の書 5:1-2 ではどのようなことについて注意・警告されていますか？

1 神の宮へ行くときは、自分の足に気をつけよ。近寄って聞くことは、愚かな者がいけにえをささ

げるのにまさる。… 2 神の前では、軽々しく、心あせってことばを出すな。…ことばを少なくせよ。

= 神様の前に謙虚になって耳を傾けること。言葉を慎重に選んで祈るべきであるということ。

e. I ペテロ 5:6-7 では、信者に対してどのような慰めが与えられていますか？

6 …神が、ちょうど良い時に、あなたがたを高くしてください…。 7 あなたがたの思い煩いを、
いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してください…

3. 祈りは有効です。祈りは、事の次第や人を変えることさえあります。それ故、私たちは、結果を期待して祈ることが勧められています。

a. 使徒の働き 12:5 で、教会は何のために祈りましたか？

こうしてペテロは牢に閉じ込められていた。教会は彼のために、神に熱心に祈り続けていた。

b. 期待していなかったにも関わらず、どのようなことが起こりましたか？（使徒の働き 12:7）

突然、主の御使いが現われ、ペテロが解放された。

c. 祈りの結果として、その応え以外に、神様は私たちに何を与えてくださいますか？（ピリピ 4:6-7）

7 『人のすべての考えにまさる神の平安』

義人の祈りは働くと、大きな力があります。（ヤコブ 5:16）

B. 祈りの実践

1. 聖書を通して、神様は信者が忍耐強く祈ることを奨励し、また、そのことを命令しています。

a. 弟子たちはいつも祈るように教えられましたが、何をしてはいけないと言われましたか？（ルカ 18:1）

いつでも祈るべきであり、失望してはならないことを教えるために、イエスは彼らにたとえを話された。

b. キリスト・イエスにあって、神が私たちに望んでおられることとは何でしょうか？（I テサロニケ 5:17）

『絶えず祈りなさい。』

c. では、私たちクリスチャンはいつ祈るべきでしょうか？（エペソ 6:18）

どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさまして、…祈りなさい。

2. 聖書は、神様が与えてくださった祈りに関する手引き書でもあります。ですから、私たちは、自分の祈りの生活を築き上げていくのに必要な指針を、聖書から見出すことができます。

a. 忍耐強く祈れば、どのようなことを期待できると、イエス様は弟子に教えられましたか？（ルカ 11:5-10）

必要が与えられる？ 継続して願い続ける者に、主は応えてくださる？ 参照：ヤコブ 4:2

b. 祈りが応えられる条件として、イエス様はどのようなことを教えられましたか？（ヨハネ 15:7）

ヨハネ 15:7 『あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら…』

イエス様に留まり続け、イエス様のみことばが私たちの内にしっかりと根付いていること。

c. 私たちの祈りの確信は、どういったものに基づくべきですか？（I ヨハネ 5:14）

『何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださる…』

イエス様が教えてくださった祈りの型: マタイ 6:9-13	
神に祈る	天にいます私たちの父よ。
神をあがめる	御名があがめられますように。
従順を示す	御国が来ますように。みこころが行なわれますように。
神により頼む	日ごとの糧をお与えください。
悔い改める	負いめをお赦してください。
信頼する	試みに会わせないで、悪からお救いください。

3. 次の聖句を見て、祈りの応えの妨げになるものを書き出してください。

a. 詩篇 66:18

もしも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない。⇒私たちの罪

b. ヤコブ 4:3

願っても受けられないのは、自分の快樂のために使おうとして、悪い動機で願うからです。

c. I ペテロ 3:7

妻、あるいは、配偶者？ 家族など？

祈りの大切な分野	
礼拝	神ご自身について考え、その属性と威厳とキリストを遣わしてくださったことをほめたえましょう。
告白	神の前で、自らの罪を認めましょう。それには正直で謙遜であることが必要です。神はあなたのすべてを御存知で、愛してくださっていることを忘れないでください。
感謝	神が与えてくださったものすべてに対して感謝しましょう。自分が素直に喜べないことに関しても同様です。感謝の目から、神の目的が見えてきます。
祈願	具体的なことを願いましょう。まずは、人のために祈ってから、自分のために祈りましょう。

これら4つの分野のバランスを良く考えながら祈りましょう。

C. 祈りと戦い

1. 祈りとは、しばしば重労働であることがあります。しかし、どのような犠牲を強いられても、私たちは祈ることを怠るべきではありません。

a. イエス様は、12弟子を選ぶ前にどれだけ祈られましたか？(ルカ 6:12)

このころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈りながら夜を明かされた。

b. ゲツセマネの園での、イエス様の祈りの激しさはどのようなものでしたか？(ルカ 22:44)

イエスは、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。

c. 祈りに集中するとき、私たちが気を付けなければならないことは何ですか？(コロサイ 4:2)

『目をさまして、感謝をもって、たゆみなく祈りなさい。』

①意識を集中して、②感謝しつつ、③油断(≡怠ける)ことなく、祈り続けること。

2. 失望や欲求不満に陥ったときでも、祈りを通して、私たちは神様に近づくことができます。

a. ダビデはどうして失望していたのでしょうか？（詩篇 13:1-2）

『いつまで敵が私の上に、勝ちおごるのでしょう。』⇒敵がいつまでも、勢いついていること。

b. 詩篇 22:2 で、ダビデは何を訴えていますか？

わが神。昼、私は呼びます。しかし、あなたはお答えになりません。夜も、私は黙っていられません。

c. 祈りは神様の主権によって制御されています。祈りの応えは、その神様の目的によって決まるのです。

1) II コリント 12:7-9 を読んでください。

a) パウロは何のために祈りましたか？

『肉体のとげ』（＝何らかの病）が、自分から取り去られるように…。

b) パウロは、そのために何度祈りましたか？

3度

c) 神様は、そのパウロの願いにどう応えられましたか？また、その理由は何ですか？

主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに

完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私を

おおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。

2) マルコ 14:35-36 を読んでください。

a) イエス様は、間もなくやって来ようとしているご自身の苦しみの時について、最初、どういったことを父なる神様に求められましたか？

できることなら、その時が自分から過ぎ去るように、と祈られた。

b) しかし、実際のイエス様は、どのように祈られ、どうされましたか？

『…しかし、わたしの願うことではなく、あなたのみこころのままを、なさってください。』

父なる神様のみこころに従って、十字架に向かっていかれた…。

D. 適用

前述の、「祈りの大切な分野」に基づいて、簡単な祈りを書いてみてください。

神への感謝と、祈りの応えを与えられるという確信を持って、神様の最善のご計画にあなたの願いを委ねましょう！

第9課 教会：交わりと礼拝

暗唱聖句：ヘブル人への手紙 10:24-25

24 また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。

25 ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。

A. 公同教会

「教会とは建物のことを指すのではなく、クリスチャンの集まりを指している。それは教派でも、宗派でも、団体でもなく、霊的なからだのことである。教会とは組織ではなく、親交であり、一体の交わりであり、すべてのクリスチャンを含むものである。」
ジョン・マッカーサー

1. コロサイ 1:18 とエペソ 5:23 を読んで、以下の質問に教えてください。

a. 教会でのキリストの地位(立場)はどういったものですか？

18 『御子はそのからだである教会のかしらです…』、23 『キリストは教会のかしらであって…』

b. これらの個所で、教会はどのように描写されていましたか？

18 『からだである教会…』、23 『ご自身がそのからの救い主であられる…』

2. キリストは、どのような代価を支払って、教会を買い取って下さいましたか？(使徒 20:28)

聖霊は、神がご自身の血をもって買い取られた神の教会を牧させるために…

3. 人は、どのようにしてキリストのからだを構成する一部分(メンバー)になることができますか？

a. コロサイ 3:15…あなたがたも 召されて 一体となったのです。

b. I コリント 12:13…一つのからだとなるように、一つの御霊によって バプテスマ を受け…。

B. 地域の教会

新約聖書は初期のクリスチャンたちが少数のグループでキリストを礼拝し、みことばの訓戒を受け、お互いの必要を満たし合い、祈り合い、伝道するために集まっていたことを記してくれています。

1. 初期の地域教会の様子

a. 教会堂が建てられる以前、クリスチャンたちはどこに集まりましたか？(ローマ 16:5、I コリント 16:19)

5 『またその家の教会によろしく伝えてください。』、19 『また彼らの家の教会が…』

b. 彼らは何曜日に集まりましたか？(使徒 20:7)

週の初めの日に、私たちはパンを裂くために集まった。

c. 初代教会が熱心に行っていたことを4つ挙げてください。(使徒 2:42)

① 使徒たちの教えを堅く守り、

② 交わりをし、 ③ パンを裂き、 ④ 祈りをしていた。

2. 地域教会の組織

a. 神は、ある者たちに賜物を分け与え、教会へと遣わされました。(エペソ 4:11-12)

1) その人たちはどのような人たちですか？

11 こうして、キリストご自身が、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を伝道者、ある人を
牧師また教師として、お立てになったのです。

2) 神様は、どういった目的で、これらの人々を教会へ遣わされたのでしょうか？

12 それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるため…

b. 長老になるための条件が、I テモテ 3:1-7 とテトス 1:6-9 に挙げられています。

1) 長老の主な責任とはどういったものですか？(I ペテロ 5:2)

あなたがたのうちにいる、神の羊の群れを、牧しなさい。強制されてするのではなく、神に従って、
自分から進んでそれをなし、卑しい利得を求める心からではなく、心を込めてそれをしなさい。

2) 長老に対する教会員の責任とはどういったものですか？(ヘブル 13:17)

① あなたがたの指導者たちの言うことを聞き、また服従しなさい。

② ですから、この人たちが喜んでそのことをし、嘆いてすることにならないようにしなさい。

c. 執事

「執事」に使われている語句は、「仕える者」という意味を持っています。長老のもとで、執事は群れの必要を満たすために務めるべきです。執事の資格(条件)については、I テモテ 3:8-13 をご覧ください。

執事の資格(条件): I テモテ 3:8-13
8 執事もまたこういう人でなければなりません。謹厳で、二枚舌を使わず、大酒飲みでなく、不正な利をむさばらず、9 きよい良心をもって信仰の奥義を保っている人です。10 まず審査を受けさせなさい。そして、非難される点がなければ、執事の職につかせなさい。11 婦人執事も、威厳があり、悪口を言わず、自分を制し、すべてに忠実な人でなければなりません。12 執事は、ひとりの妻の夫であって、子どもと家庭をよく治める人でなければなりません。13 というのは、執事の務めをりっぱに果たした人は、良い地歩を占め、また、キリスト・イエスを信じる信仰について強い確信を持つことができるからです。

d. 教会のメンバー(一般信徒)

1) ヘブル 10:25 では、どういったことを怠るかと警告されていますか？

ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が
近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。

2) みことばを語る人々の、何を見習いなさいと命令されていますか？(ヘブル 13:7)

彼らの生活の結末をよく見て、その信仰にならいなさい。

3) 教会内の他のメンバーたちに対して、私たちはどう振る舞うべきなのでしょう？(I コリント 12:25)

それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです。

e. みことばを教えるという、使命を受けている人たちの生活はどう維持されるべきですか？

1) I コリント 9:14

…主も、福音を宣べ伝える者が、福音の働きから生活のささえを得るように定めておられます。

2) ガラテヤ 6:6

みことばを教えられる人は、教える人とすべての良いものを分け合いなさい。

C. 交わり

キリストのからだである教会の交わりを表わす言葉として、聖書はギリシヤ語の「コイノニア」という単語を使っています。この言葉は、「協力して共通の目的を果たす」という意味です。ラテン語の同等の言葉は「コミュニオ」で、一体になるような親密な交わりを意味しています。この交わりは、信者同士の交わりと、信者と神様との交わり、それら両方を含みます。

1. すべての地域教会に対して、神はどのようなことを望んでいらっしゃいますか？（I コリント 1:10）

どうか、みなが一致して、仲間割れすることなく、同じ心、同じ判断を完全に保ってください。

2. エペソ 4:2-3 を読んで、以下の質問に教えてください。

a. 一致を保つためには何をしなければなりませんか？（2 節）

謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、

b. 私たちの責任は何ですか？（3 節）

平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。

3. 教会の中で一致を保つための鍵になるものは何でしょうか？（ピリピ 2:3）

何事でも自己中心や虚栄からすることなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と

思いなさい。（＝上記3つの解答をまとめると、自己犠牲になる？）

4. クリスマンは、以下の存在たちとの交わりを楽しむことができると、聖書は明確に教えています。

●父なる神様：I ヨハネ 1:3

●子なる神様：I ヨハネ 1:3

●聖霊なる神様：II コリント 13:13

●他の信者：I ヨハネ 1:7

しかし、真の交わりが不可能な場合もあります。それはどういった存在ですか？（II コリント 6:14-15）

不信者と、つり合わぬくびきをいっしょにつけてはいけません。

…信者と不信者との、何のかかわりがあるでしょう。

5. キリストのからだである教会の交わりは、それぞれが互いの生活を分かち合うことを必然的に含みます。以下の個所に、クリスマンが互いに仕え合う面が挙げられています。それを書き出してください。

a. ローマ 14:19

…私たちは、平和に役立つことと、お互いの霊的成長に役立つことを追い求めましょう。

b. ガラテヤ 5:13

…その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。

c. ガラテヤ 6:2

互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい。

d. ヤコブ 5:16

…あなたがたは、互いに罪を言い表わし、互いのために祈りなさい。いやされるためです。…

6. 教会の中で互いに奉仕できるよう、神はクリスチャンに何を与えてくださいましたか？（I ペテロ 4:10-11）

10 それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、

その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。

D. 礼拝

基本的に、礼拝とは、神に対して測り知れない価値を認めることであります。神の偉大なる御性質のゆえに、その神に敬意を払う時、私たちは神を礼拝するのです。礼拝とは神の本質や属性、また、お働きを私たちが認識し、それらに対する感謝などの心から、神をあがめ、犠牲や服従などを捧げる行為なのです。

1. 神様は真の礼拝者を求めておられます。ヨハネ 4:23-24 を読んでください。そこでは、どのようにして神様のことを礼拝すべきであると教えられていますか？（24 節）

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。

神様のことを真実に、また、正しく礼拝するためには、その神様の属性や働きについて学び、その神様を知るように努めなければなりません。

2. 神は私たちが捧げる最も尊い礼拝を受けるに値するお方です。ヨハネの黙示録 4:10-11 を読んで、以下の質問に教えてください。

a. 神様は、何を受けるにふさわしいお方ですか？

「主よ。われらの神よ。あなたは、栄光と誉れと力とを受けるにふさわしい方です。」

b. それはどうしてですか？

神は万物を創造し、神のみこころゆえに、万物は存在し、また創造されたから。

c. 礼拝には賛美が含まれます。詩篇の著者は、神をどのようにして礼拝すべきだと言っていますか？（詩篇 66:4）

全地はあなたを伏し拝み、あなたにほめ歌を歌います。あなたの御名をほめ歌います。」セラ

d. 礼拝には敬虔な心が必要不可欠です。

1) モーセは、どのような態度で神を礼拝しましたか？（出エジプト記 34:8）

モーセは急いで地にひざまずき、伏し拝んだ

2) 以下の聖句の中で、敬虔な心というものは、どのように表わされていますか？

● 出エジプト記 34:1-9

主に対する従順と、主に憐れみを求める態度？

● ルカ 7:1-7

主(のおことば)に対する全き信頼

●ヨハネの黙示録 1:17

それで私は、この方を見たとき、その足もとに倒れて死者のようになった。

- 1 さあ、主に向かって、喜び歌おう。われらの救いの岩に向かって、喜び叫ぼう。
 - 2 感謝の歌をもって、御前に進み行き、賛美の歌をもって、主に喜び叫ぼう。
 - 3 主は大いなる神であり、すべての神々にまさって、大いなる王である。
 - 4 地の深みは主の御手のうちにあり、山々の頂も主のものである。
 - 5 海は主のもの。主がそれを造られた。陸地も主の御手が造られた。
 - 6 来たれ。私たちは伏し拝み、ひれ伏そう。私たちを造られた方、主の御前に、ひざまずこう。
- 詩篇 95:1-6

E. 聖餐式

イエス・キリストは教会に2つの礼典(儀式)をお与えになりました。その1つは聖餐式で、もう1つはバプテスマ(洗礼式)です。

聖餐式はキリストの死を記念して行なわれます。I コリント 11:23-26 を読んで、次の質問に教えてください。

1. パンは何を記念していますか？

イエス様のからだ

2. 杯(ぶどう酒)は何を記念していますか？

イエス様の血による新しい契約

3. 聖餐式に参加する度、あなたは主の死を宣言しています(I コリント 11:26)。この真理に基づいて、I コリント 11:27-30 では、どんな警告がなされていますか？

ふさわしくないままでパンと主の杯を受けるなら、主のからだと血に対して罪を犯すことになる。

F. 適用

1. あなたはキリストのからだの一部分(一員)ですか？また、その確信がありますか？

2. あなたは、いずれかの地域教会の一員ですか？

3. この学びの結果、あなたはどのようにして、神様により良い礼拝を捧げようと思いますか？

第10課 伝道と信者

暗唱聖句： I ペテロの手紙 3:15

むしろ、心の中でキリストを主としてあがめなさい。そして、あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでもいつでも弁明できる用意をしておきなさい。

A. 伝道の指令

1. マルコ 16:15 によると、イエス様の弟子たちは何をしていくべきでしょうか？

「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。…」

2. マタイ 28:19-20 で、弟子づくりの局面が3つ挙げられています。それらを答えてください。

● 『あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。』= 出て行く。自分から行動する。

● 『父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け…』= 本人の誓いに至るまで導く。

● 『命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。』= その後も、教化していく。

3. イエス様は、何があらゆる国の人々に伝えられなければならないとおっしゃいましたか？(ルカ 24:46-47)

罪の赦しを得させる悔い改め(=信仰)

4. アナニヤは、パウロ(サウロ)に対して、どういったことを証しするようと言いましたか？(使徒 22:15)

あなたはその方のために、すべての人に対して、あなたの見たこと、聞いたことの証人とされるのです…

B. 伝道の良い知らせ：福音

1. I コリント 15:3-4 によると、パウロの語った福音とはどのようなものだったでしょうか？

● キリストは、聖書の示すとおり、私たちの罪のために死なれたこと、(ナルニア国物語を引用？)

● また、葬られたこと、

● また、聖書に従って三日目によみがえられたこと、

2. パウロは、どんなことを恥としないと言いましたか？(ローマ 1:16)

私は福音を恥とは思いません。

3. それは何故ですか？

唯一、福音だけが、人々に救いを得させることのできる『神の力』だから。

C. 伝道の要点

1. 救いを得るには、イエス・キリストについて、どんな事柄を信じなければなりませんか？

a. I ヨハネ 1:1

イエス様は『初め』から存在しておられ、自分たちが聞き、目で見、触ることができた。

また、このお方は、『いのちのこば』であられた…。 =キリストこそは真の神、グノーシス主義

b. ヨハネ 14:6

『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。』

『わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。』

c. 使徒 4:12

この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、

私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。」

2. 次の聖句は、福音を伝えるのに重要な聖書箇所です。各聖句を引いて要点をまとめてください。

a. ローマ 3:23

すべての人間は、罪を犯したので、神からの栄誉(=ほうび、救い)を受けることができない。

b. ローマ 6:23

罪から来る報酬は死である。しかし、神はキリストにある永遠のいのちを与えようとしておられる。

c. ローマ 5:8

私たちが救われる前から、キリストは私たちのために死んでくださったほど、私たちを愛された。

d. I ペテロ 2:24

キリストは十字架上で私たちの罪を負われた。それは、私たちが罪を離れ、義に生きるため。

e. ローマ 10:9

私たちはイエスを主とし、神はイエスをよみがえらせてくださったと信じるなら、救われる。

f. ヨハネ 1:12

神は、キリストを信じ受け入れた人々に、神の子どもとされる特権をお与えになった。

●多くの人は、以下の事柄を理解していません…。

- 人は、自分自身を救うことができない。マルコ 10:26-27
- 真の神とは聖い、義なるお方であって、罪を憎んでおられる。ヨハネ 16:14
- イエス・キリストは、真の神であられる。コロサイ 2:9
- キリストの十字架の死は、私たちの罪のためであった。I ペテロ 3:18
- キリストは、神からの贈り物としての、永遠のいのちを与えてくださる。ローマ 6:23

D. 伝道的手段

1. 生き方を通して証しする。

a. 私たちはどのような生き方をしていくべきだと思いますか？

・神様を証しする生き方、・希望のある生き方、・神を第一とする、

・罪を教える(悔い改めを勧める)、・清い生き方、・神をあがめる、など…。

人々は、あなたの内にキリストを見て…、あなたの贖われた生活を通して…、あなたの贖い主であられる真の神を見るのです。

b. マタイ 5:16 を読んでください。

1) クリスマンが輝かしく生きていく時、他の人に見えるのは何でしょうか？

私たちの良い行ないを見て…、天におられる私たちの神様を見る。

2) その結果は何ですか？

人々が真の神を信じ、あがめるようになっていく。

c. コロサイ 4:6 によると、クリスマンは世の人々と、どのように話すべきでしょうか？

『あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味のきいたものであるようにしなさい。…』

=親切で、魅力あるゆえに、人々から必要とされるような会話

2. 祈り

a. パウロが人々のために祈った時、心にあったことは何ですか？（ローマ 10:1）

私が心の望みとし、また彼らのために神に願い求めているのは、彼らの救われることです。

b. パウロは、コロサイ教会の人々に対して、どのようなことを祈って欲しいと頼みましたか？（コロサイ 4:3）

神がみことばのために門を開いてくださって、私たちがキリストの奥義を語れるように…。

c. 私たちがみことばを語る時や、特に迫害が起こりそうな時、どのように祈るべきですか？（使徒 4:29）

主よ。いま彼らの脅かしをご覧になり、あなたのしもべたちにみことばを大胆に語らせてください。

『そこで、まず初めに、このことを勧めます。すべての人のために、また王とすべての高い地位にある人たちのために願い、祈り、とりなし、感謝がささげられるようにしなさい。…そうすることは、私たちの救い主である神の御前において良いことであり、喜ばれることなのです。神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。 I テモテ 2:1,3-4

3. みことばを使う

a. みことばは、どのようなことをしてくれますか？（ヘブル 4:12）

神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の

分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別してくれる。

b. パウロは伝道する時、どのようにみことばを使いましたか？（使徒 17:2-3）

聖書に基づいて彼らと論じた。そして、キリストは苦しみを受け、死者の中からよみがえらなければ

ならないことを説明し、また論証して、

「私があなたがたに伝えているこのイエスこそ、キリストなのです。」と言った。

c. みことばには、どのような力がありますか？（II テモテ 3:15）

聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができる。

むしろ、心の中でキリストを主としてあがめなさい。そして、あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでもいつでも弁明できる用意をしていなさい。 I ペテロ 3:15

⇒私たちはどんな状況に立たされても、キリストについて話す備えができていなければなりません。福音の要点をしっかりと掴んでいなければなりません。神のみことばに信頼しているべきなのです。

主に祈り求めながら、伝道の機会を探していきましょう！

E. 適用

あなたが福音を伝えていきたいと考えている人たちの名前を書いてみてください。そして、その人たちのために、定期的に祈り、みことばを分かち合う機会に備えていきましょう！ 神様御自身が、その人たちに罪を自覚させる働きをなして下さいますから、その神様に信頼していきましょう。

忘れないでいてください！ あなたはキリストの例証であり、救いの見本なのです（I テモテ 1:16）。言葉だけではなく、行ないでもって、福音の素晴らしさを伝えていきましょう。それこそが、救われた者がなすべき「証し」なのです…。

第11課 御霊の賜物

暗唱聖句: I コリント人への手紙 12:7

しかし、みなの益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。

教会内で奉仕ができるよう、神はクリスチャンに御霊の賜物というものを与えてくださいました。それを表わすために使われているギリシヤ語の単語は、「カリスマ」(χάρισμα)と「プニューマ(ティコス)」(πνεῦμα) (πνευματικός)です。「カリスマ」の語源は「カリス」で、「恵み」を意味します。「恵み」とは、不相应であり、値しない者に与えられるものです。「プニューマ(ティコス)」は、「霊(的なもの、あるいは、聖霊によって与えられるもの)」を意味します。このレッスンでは、いろいろな聖霊の賜物と、教会内での働きを取り上げます。

A. 御霊の賜物の本性

1. 霊的な賜物の源は何でしょうか？

a. I コリント 12:11

しかし、同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、おのおのにそれぞれの賜物を分け与えてくださるのです。

b. I コリント 12:28

そして、神は教会の中で人々を次のように任命されました。すなわち、第一に使徒、次に預言者、次に教師、それから奇蹟を行なう者、それからいやしの賜物を持つ者、助ける者…

2. 霊的な賜物は、どういった者たちに与えられますか？(I ペテロ 4:10)

『それぞれが賜物を受けている…』⇒イエス様を信じて救われた者すべてに対して与えられている。

3. 御霊の賜物が与えられる目的は何ですか？

a. I コリント 12:4-7

7 しかし、みなの益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。

b. I コリント 14:12

…教会の徳を高めるために、それが豊かに与えられるよう、熱心に求めなさい。

c. I ペテロ 4:10-11

10 …神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。

11 …それは、すべてのことにおいて、イエス・キリストを通して神があがめられるためです。

B. 御霊の賜物の授与

1. 以下の、みことばの中に御霊の賜物のリストがあります。それらを書き出してください。

a. I コリント 12:8-10

1) 知恵のことば

2) 知識のことば

3) 信仰

4) いやしの賜物

5) 奇蹟を行なう力

6) 預言

7) 霊を見分ける力

8) 異言

9) 異言を解き明かす力

b. I コリント 12:28(後半)

- 1) 奇蹟を行なう者 2) いやしの賜物を持つ者 3) 助ける者
 4) 治める者 5) 異言を語る者

c. ローマ 12:6-8

- 1) 預言 2) 奉仕 3) 教える 4) 勧め
 5) 分け与える 6) 指導する 7) 慈善

2. 御霊の賜物の理解

御霊の賜物が果たすべき役割といったものを、私たちがより良く理解できるように、御霊の賜物を大きく2つに分類しました。1つは一時的なもので、もう1つは継続的な賜物です。以下を参照ください。

(族長たち、モーセ、ダビデ、使徒たちの時代と、それらの中間期や中世において、奇蹟は止んでいた。)

一時的な賜物

使徒や預言者の証言を立証するために、一時的な賜物が与えられました。初代教会の時代には盛んでしたが、教会が確立されるにしたがって、やがて、すたれていきました。

- 奇蹟(使徒としての証拠⇒ II コリント 12:12)
 不思議なことや、超自然的な“しるし”を行なうことのできる賜物です。みことばはキリストの数々の奇蹟を記録しています。パウロも使徒の立場を立証するために奇蹟を行ないました。
- 癒し(パウロは、自分の病を癒せなかった…。 II コリント 12:7-10 を参照。)
 使徒たちはこの賜物を持っていました。この賜物は、彼らのメッセージが真の神からのものであることを証明し、教会の設立に大いに役立ちました。
- 異言と異言の解釈(I コリント 13:8 を参照。)
 これは話し手が知らない言語で語るときに現われる賜物です(使徒 2:1-11 を参照)。この賜物には解釈の賜物が伴う必要がありました(I コリント 14:27-28)。

継続的な賜物

教会を建て上げるために聖霊がお与えになる賜物です。これらは初代教会でも盛んに用いられていましたし、今でも教会において使われている賜物です。

- 預言(新しい預言は止んだ…。 I コリント 13:8 を参照。)
 神のみことばを伝える賜物です。未来を予言することだけに制限されません。
- 教え
 みことばを学び、それを教える賜物です。著者の意図する真理を説き明かし、それを聞く人に分かちます。
- 信仰(偉大な信仰者、神への忠実など…)
 偉大なこと、人の力によってはかなわないことを神に期待する信仰です。祈りの賜物とも呼ばれることがあります。
- 知恵
 みことばより授かった知恵を適用して善と悪を判断し、信者に伝える賜物です。
- 知識
 みことばにある事実を理解する賜物です。人間の視点から見ると、学識、または、みことばの真理を広く、深く知ることができることを指します。

- 見分ける(黙示録 2:2、Iヨハネ 4:1 を参照。)
聖霊からのものとそうでないものを見分ける賜物です。真理と誤りとを識別し、教会を守る役割があります。
- あわれみ
霊的に、物質的に、また、精神的に必要なある人々に深い思いやりを示す賜物です。
- 奨励
人を励まし、動機を与えるものです。この賜物を持っている人は、愛をもって他の人を慰め、霊的な成長とより強い決心をうながし、行なっていくように励まします。カウンセラーとして教会で働く人には欠かせない賜物です。
- 与える
物質的なものを、教会の必要に応じて分け与える賜物です。
- 管理／指導
群れの中の様々なことを管理し、導いていく賜物です。
- 助け
状況に応じて、必要な助けをし、お互いの重荷を負い合う賜物です。
- 奉仕
食事の給仕や設備の維持などで、キリストのからだを助ける賜物です。

C. 御霊の賜物の行使

1. ローマ 12:6-8 に見られる原則とは何ですか？

6 私たちは、与えられた恵みに従って、異なった賜物を持っている…。それ故に、各人の働きは、それぞれに異なっていて当然なのである。

2. I コリント 13:1-7 を読んで、次の質問に答えてください。

a. あなたの賜物が誤用され、無益なものになってしまうのはどのような場合ですか？(1-3 節)

愛が無い場合

b. あなたの賜物は愛のうちに用いられなければならないと、みことばは教えます。そのために、どのような基準を守れば良いかを、みことばは教えています。以下に、その基準を書き出してください(4-7 節)。

1) 寛容

2) 親切

3) ねたまない

4) 自慢しない

5) 高慢にならない

6) 礼儀に反しない

7) 自分の利益を求めない

8) 怒らない

9) 人のした悪を思わない

10) 不正を喜ばない

11) 真理を喜ぶ

12) すべてをがまんする

13) すべてを信じ

14) すべてを期待する

15) すべてを耐え忍ぶ

3. I コリント 12 章は、御霊の賜物の教会における重要性を明らかにしています。25 節では、賜物をどのような態度をもって、活用すべきだと教えていますか？

25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです。

4. エペソ 4:11-16 を読んでください。キリストのからだである教会を成長させるものは何ですか？

12 それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためであり、

16 …一つ一つの部分はその力量にふさわしく働く力により、…成長して、愛のうちに建てられる…

D. 適用**自分自身の賜物の発見**

クリスチャンはキリストのからだのメンバーとして、賜物の如何に関わらず、いくつもの分野の働きにおいて奉仕することが命じられています。

- 信仰: II コリント 5:7
- 知恵: ヤコブ 1:5
- 知識: II テモテ 2:15
- 激励: ヘブル 10:25
- 分け与える: II コリント 9:7
- 互いに助け合う: I コリント 12:25

聖書は、与えられた賜物の判別方法について単純明解な答えを与えてはいません。しかし、上記のような働きを従順に務めることによって、自分に与えられた賜物がどういったものであるのかを知ることができるでしょう…。開かれた扉を探し、奉仕の機会を祈り求めましょう。他のクリスチャンの方が、あなたの賜物に気付くことがあるかも知れません。彼らの助言を聞くのも良いでしょう…。

●あなたは自分の賜物を見付け出すために、どのような分野で奉仕をしたいと思われますか？

●私たちは教会の益のためにも、自分に与えられている賜物を用いなければならないのです。

それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。 I ペテロ 4:10

第12課 従順

暗唱聖句： I ヨハネの手紙 2:3-4

3 もし、私たちが神の命令を守るなら、それによって、私たちは神を知っていることがわかります。

4 神を知っていると言いながら、その命令を守らない者は、偽り者であり、真理はその人のうちにありません。

聖書が教える従順とは、ただ単に、目の前の規則に対して盲目的に従うということの意味するものではありません。クリスチャンの従順とは、唯一の神に対する当然の態度であり…、私たちの救い主に対する自然な応答なのです。このレッスンでは、従順であることの意味とその分野について…、そして、従順の結果について学びます。

A. 従順への召し

14 従順な子どもとなり、以前あなたがたが無知であったときのさまざまな欲望に従わず、

15 あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。
I ペテロ 1:14-15

1. 神の命令に従うように…

a. ヨハネ 14:15 で、イエスは、

『もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたは わたしの戒めを守る (はずです。』
と言われました。

b. 神のことばを聞く人に対して、どういったことが期待されていますか？(ヤコブ 1:22)

また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってははいけません。

2. キリストに従うように…

a. イエス様に従う者には何が要求されていますか？(ルカ 9:23)

1) 自分を捨て、

2) 日々 自分の十字架を負い、

3) そして わたしについて来なさい。

b. イエス様が父なる神のみこころに従って、私たちのために苦しみを受けようとされた時、イエス様は、どのように模範を示してくださったでしょうか？(マタイ 26:39,42)

39 …しかし、わたしの願うようにはなく、あなたのみこころのように、なさってください。』

42 …どうしても飲まずには済まされぬ杯でしたら、どうぞみこころのとおりをなさってください。』

従順とは、ただ単に、「…すべし」や「…すべからず」のリストに従うことではありません。イエス・キリストに従うこと、そして、上からのものを求めることにあるのです(コロサイ 2:20-3:2 を参照)。

3. 服従するように…

あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身をささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷であって、あるいは罪の奴隷となって死に至り、あるいは従順の奴隷となって義に至るのです。
ローマ 6:16

私たちは、どのような方法で、自分自身を神に捧げるべきでしょうか？

・自分のすべてを捧げる。 ・御霊に自分を委ねる。 ・天にあるものを思う。 など…

B. 従順は、真の信者である証し

1. I ヨハネ 2:3-4 を見てください。

a. みことばに従うことによって、何が分かるとありますか？

3 もし、私たちが神の命令を守るなら、それによって、私たちは神を知っていることがわかります。

b. 習慣的に神に逆らい続けることは、何を意味しますか？

4 …その命令を守らない者は、偽り者であり、真理はその人のうちにはありません。

2. 天の御国に入ることのできる真の信者には、どういった特徴がありますか？（マタイ 7:21-23）

21 …天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。

しかし、みことばを守っている者なら、その人のうちには、確かに神の愛が全うされているのです。
それによって、私たちが神のうちにいることがわかります。 I ヨハネ 2:5

C. 不従順の例

1. I サムエル 15:16-23 を読んでください。神様に対して、心から従おうとはせずに…、サウル王は勝手な礼拝方法で神にいけにえを捧げ、自分の不従順を弁解しようとしました。

a. サムエルは、サウルに何と言いましたか？従順といけにえとは、どう比べられていますか？（22 節）

主は主の御声に聞き従うことほどに、全焼のいけにえや、その他のいけにえを喜ばれるだろうか。

見よ。聞き従うことは、いけにえにまさり、耳を傾けることは、雄羊の脂肪にまさる。

b. 反逆と強情とは、何と比較されていますか？（23 節）

まことに、そむくことは占いの罪、従わないことは偶像礼拝の罪だ。

c. 不従順の結果、サウルは何を失いましたか？（23 節）

あなたが主のことばを退けたので、主もあなたを王位から退けた。

2. ゼカリヤ 7:8-14 を見てください。

a. 神からの教えに対して、人々はどう反応しましたか？（11-12 節）

11 それなのに、彼らはこれを聞こうともせず、肩を怒らし、耳をふさいで聞き入れなかった。」

b. そのことによって、彼らの祈りは、どのような影響を受けましたか？（13 節）

13 「…そのように、彼らが呼んでも、わたしは聞かない。」と万軍の主は仰せられる。

c. その結果は、どのようなものでしたか？（14 節）

彼らが、いろいろな国に追い散らされた。国は、彼らが去った後、荒れすたれてしまった…。

D. 従順の例

旧約聖書からでも、私たちは従順な人々をたくさん見つけ出すことができます。ヘブル書 11 章に挙げられている信仰の勇者たちに注目してください。

1. アブラハムの従順

a. アブラハムの従順を示す偉大な行動を、2つ、挙げてください。

1) 創世記 12:1-4、ヘブル 11:8

8 …出て行けとの召しを受けたとき、これに従い、どこに行くのかを知らないで、出て行きました。

2) 創世記 22:1-12、ヘブル 11:17-19

17 信仰によって、アブラハムは、試みられたときイサクをささげました。…

b. アブラハムの従順ゆえに、神は、その子どもたちに何を約束してくださいましたか？（創世記 26:2-5）

1) わたしはあなた(=イサク)とともにいて、あなたを祝福しよう。

2) わたしが、これらの国々をすべて、あなたとあなたの子孫に与えるからだ。

3) わたしは、あなたの子孫を空の星のように増し加え…。あるいは、全人類の祝福？

2. キリストの従順

a. この地上で、イエス・キリストが最も心を配っていたのは、どういったことでしたか？（ヨハネ 4:34）

「わたしを遣わした方のみこころを行ない、そのみわざを成し遂げることが、わたしの食物です。…」

b. 十字架に直面していた時でさえ、イエス様は、どのような態度でいらっしゃいましたか？（ルカ 22:42）

「…わたしの願いではなく、みこころのとおりにしてください。」

c. イエス様は、どこまで従順であられる心構えができていましたか？（ピリピ 2:8）

キリストは…、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。

E. 従順な者に与えられる約束と祝福

1. 神のみことばに従う者に約束されている祝福を書き出してください。

a. ヨハネ 15:10

もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。

b. ヨハネ 15:14

わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。

c. I ヨハネ 3:22

また求めるものは何でも神からいただくことができます。

2. みことばを聞いて、それに従う者の生涯を、イエス様は何に比べられましたか？（マタイ 7:24-27）

岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができます。雨が降って洪水が押し寄せ、

風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。

F. 従順の分野

1. キリストの命令について、すべてのクリスチャンはどう考えるべきですか？（マタイ 28:20）

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。

2. 次の聖句を読んでみて、誰が、誰に対して、どうして従順でなければならないかを書き出してください。

a. コロサイ 3:20

誰が : 子どもたちが

誰に : 両親に対して

どうして : それは主に喜ばれることだから

b. エペソ 5:22-24

誰が : 妻たちが

誰に : 自分の夫に対して

どうして : なぜなら、…夫は妻のかしらであるから

c. エペソ 6:5-8

誰が : 奴隷たちが

誰に : 地上の主人に対して

どうして : 良いことを行なえば…、その報いを主から受けることをあなたがたは知っているから

d. ヘブル 13:17

誰が : クリスチャンたちが

誰に : 自分の指導者たちに対して

どうして : そうでないと、あなたがたの益にならないから

e. ローマ 13:1

誰が : すべての人たちが

誰に : 上に立つ権威に対して

どうして : 神によらない権威はなく、存在している権威はすべて、神によって立てられたから

3. 夫が救われていない場合、妻はどうするべきですか？（ I ペテロ 3:1）

同じように、妻たちよ。自分の夫に服従しなさい。たとえ、みことばに従わない夫であっても、

妻の無言のふるまいによって、神のものとされるようになるためです。

4. しもべが、非常に気難しい主人に雇われている場合、どうするべきですか？（ I ペテロ 2:18-19）

尊敬の心を込めて主人に服従すべき。例え、横暴な主人であっても…。人がもし、不当な苦しみを

を受けながらも、神の前における良心のゆえに、悲しみをこらえるなら、それは喜ばれることです。

G. 従順に対する私たちの態度

1. 私たちの従順は、何を特徴としなければなりませんか？（詩篇 40:8）

わが神。私はみこころを行なうことを喜びとします。あなたのおしえは私の心のうちにあります。

2. 2人の息子の例え話を読んでください。（マタイ 21:28-32）

- a. 兄息子の答えと行動を描写してください。（29 節）

『行きます。おとうさん。』と言ったが、行かなかった。

- b. 弟息子の答えと行動を描写してください。（30 節）

『行きたくありません。』と言ったが、あとから悪かったと思って出かけて行った。

- c. どうして、弟息子の方が、父の心になかったのでしょうか？

後になって悔いて…、父に従ったから。真の信仰には、従順が伴う。行ないは、そのことの証し。

3. みことばと自分の判断とが相反するような時、私たちはどうするべきですか？ 以下のみことばの、ペテロを参考として考えてみてください。（ルカ 5:1-7）

まず、みことばが教えることを実践していくこと。

その後も、みことばに反しないことが大事であると思う…。

4. エペソ 6:6-7 を読んでください。

- a. キリストと私たちとの関係は、どのようなものですか？

私たちクリスチャンは、キリストのしもべ であるが故に、

心から 神のみこころ を行なうべきである。

- b. 神のみこころを行なうに当たって、私たちの態度は、どのようなものでなければなりませんか？

人のごきげんとりのような、うわべだけ の仕方ではなく、

人にではなく、主に仕える ように、善意 をもって行なうべきである。

あなたがたもそのとおりです。自分に言いつけられたことをみな、してしまつたら、
『私たちは役に立たないしもべです。なすべきことをしただけです。』と言いなさい。」 ルカ 17:10

H. 適用

1. 『あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。』（ローマ 12:1）とはどういうことを意味しますか？

自分のすべてを捧げて、神様のみこころに従っていくこと。

2. あなたは、この課で、不従順の結果について、どういったことを学びましたか？

3. 神は、あなたの生活のどのような面がより従順とされて、変えられることを望んでいると思いますか？

第13課 みこころと導き

暗唱聖句：エペソ人への手紙 5:17

ですから、愚かにならないで、主のみこころは何であるかを、よく悟りなさい。

真の神とは主権者であられるが故に、被造物に対しても、明確な目的を持っておられます。確かに、神は、私たち一人一人に対して、御計画(＝みこころ)を持っておられます。しかし、時として、私たち信仰者は、神のみこころというものに関して、実際よりも難しく考え過ぎてしまうことがあります。そこで、この課では、神のみこころというものを探り…、神がどのようにして、私たちのことを、みこころへと導いてくださるのかということを学んでいきます。

A. 神のみこころ

聖書は神のみこころというものを、「主権的なみこころ」と「命令的なみこころ」という、2つの角度から描いています。主権的なみこころによって、神はすべての被造物に対する御計画を実行されています。それに加えて、神は人々に命じることを通して、その命令的なみこころというべきものを示してくださっているのです。

1. 神のみこころの意味

a. 神の主権的なみこころ

神の主権的なみこころとは、すべてのものを完全、かつ、決定的に制御するものです。神の御計画によらないで起こることは一つもありません。そういう意味において、歴史とは、神のみこころが具現化したものであって、必ず、神が計画なされた通りに展開していくのです。

次の聖句を読んで、神の主権的なみこころについての要点を書き出してください。

1) イザヤ 14:24

万軍の主は誓って仰せられた。「必ず、わたしの考えたとおりに事は成り、わたしの計ったとおりに成就する。…」

2) エペソ 1:11

私たちは彼にあって御国を受け継ぐ者ともなったのです。私たちは、みこころによりご計画のままをみな実現される方の目的に従って、このようにあらかじめ定められていたのです。

9 …わたしが神である。ほかにはいない。わたしのような神はいない。

10 わたしは、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる。』と言う。 イザヤ 46:9-10

b. 神の命令的なみこころ

神の命令的なみこころとは、聖書を通して、命令や原則として啓示されています。この命令的なみこころに対して、人類は責任を課せられているのです。

1) 大命令によると、新しい信者にはどういったことが教えられるべきですか？(マタイ 28:20)

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。

わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

2) 神は2つの、偉大な命令を与えられました。それらを書き出してください。

a) マタイ 22:37

『心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』

b) マタイ 22:39

『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』

2. 神のみこころの本性

それぞれの特徴から、神の主権的なみこころと命令的なみこころをより良く理解することができます。

主権的なみこころ	命令的なみこころ
隠されている。歴史や啓示により明らかにされている部分以外は、神しか知り得ない。	聖書に、はっきりと啓示されている。
誰であっても、抵抗したり妨げたりできない。	抵抗したり、背いたりすることができる。
義も悪(罪)も含まれる。	義のみに関する。聖い。
普遍的:いのち、時、歴史などを全面的につかさどる。	具体的:生活上の原則を提供する。
信者は啓示されていないことに関して、知識を要求されていない。	信者は啓示されている事柄を良く知り、理解し、それに従うことが要求されている。

上の表を見て、神の主権的なみこころと命令的なみこころとの違いを理解しているかを試してください。

●まず、以下の聖句を読み、そこから神のみこころを表わしている部分を書き出してください。

●次に、そのみこころが、主権的か命令的かを選んで、○印を付けてください。

a. Iテサロニケ 4:3 主権的 or 命令的

神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなたがたが不品行を避け、

b. IIコリント 6:14 主権的 or 命令的

不信者と、つり合わぬくびきをいっしょにつけてはいけません。…

c. ピリピ 1:6 主権的 or 命令的

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。

d. ピリピ 2:13 主権的 or 命令的

神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。

e. Iエレミヤ 29:11 主権的 or 命令的

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。—主の御告げ。—それはわざわざではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。

f. マタイ 7:21 主権的 or 命令的

わたしに向かって、『主よ、主よ。』と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。

3. 神のみこころへの応答

a. 私たちは、神の主権的なみこころに対して、どのように応答すべきでしょうか？

1) 箴言 3:5-6

あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

⇒すべてのことを、神が導いておられるのだから、その神のなしてくださることに感謝していく。

2) I ペテロ 4:19

善を行なうにあたって、真実であられる創造者に自分のたましいをお任せしなさい。

⇒すべてを導いて、善をなしてくださる神に、すべてをお委ねすべきである。

3) ヤコブ 4:13-15

「主のみこころなら、私たちは生きていて、このことを、または、あのことをしよう。」

⇒私たちは何事も、まず、神の御許しが必要であるということを知る。神への感謝。

b. 私たちは、神の命令的なみこころに対して、どのように対応すべきでしょうか？

1) Eペソ 5:17

ですから、愚かにならないで、主のみこころは何であるかを、よく悟りなさい。

⇒愚かにならないで、神のみことばに対して、しっかりと耳を傾けるべきである。

2) 申命記 29:29

現わされたことは、永遠に、私たちと私たちの子孫のものであり、…すべてのことばを行なうため

⇒私たちは、神からの教えに対して線引きするのではなく、すべてのみことばを実践すべき。

3) 申命記 11:1

あなたはあなたの神、主を愛し、いつも、主の戒めと、おきてと、定めと、命令とを守りなさい。

⇒私たちは主を愛し、いつでも、主の教えに関心を払って、実践していくべき。

主は教え、私たちは従う

8 主は、いつくしみ深く、正しくあられる。それゆえ、罪人に道を教えられる。

9 主は貧しい者を公義に導き、貧しい者にご自身の道を教えられる。

10 主の小道はみな恵みと、まことである。その契約とそのさとしを守る者には。 詩篇 25:8-10

B. 導き

偉大なる愛の故に、神は私たちクリスチャンのことを前もって選び、召し出してくださり、また、義としてくださり、そうして、いずれは栄光の者へとしてください。それだけでなく…、今現在も、神は、私たちのことを導いてくださっているのです。

1. 「導き」の意味

導きとは、神が私たちの生活の中で働いて、計画を成し遂げてくださることを言います。聖書の中では、次の語句が導きというものを表現するのに使われています。それぞれの聖句が、導きという概念をどのように表現してくれているか、書き出してみてください。

a. リードする(Lead)

1) 詩篇 78:52

『…神は、ご自分の民を、羊の群れのように連れ出し…』⇒そこから連れ出してくださいました。

b. ガイドする(Guide)

1) 詩篇 23:3

『主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。』⇒導く。

2) 詩篇 73:24

『あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいます。』⇒導く。

c. 指導する、教える(Direct)

1) 箴言 16:9

『人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、その人の歩みを確かなものにするのは主である。』

2. 「導き」の性質

下記の表は、神の直接的な導きと間接的な導きとを比較したものです。

直接的な導き	間接的な導き
1) 啓示	1) みことば
2) 幻	2) 良心、確信
3) 夢	3) 状況からのみこころの現われ
4) 神のことばを語る預言者や使徒	4) 知恵と助言

直接的な導きというものは、旧約時代の一部と新約時代の初期に現わされました。今日、神は間接的な導きをもって、私たちのことを教えてくださっています。現代のクリスチャンに対して、神は、聖霊なる神を用いて、全面的に働いてくださっています。

a. みことばを通しての働き

1) 詩篇の著者は、神のみことばをどう描いていますか？(詩篇 119:105)

『あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。』

b. 確信を通しての働き

1) パウロはアテネで、何に刺激されて伝道しましたか？(使徒 17:16)

『パウロは、町が偶像でいっぱいなのを見て、心に憤りを感じた。』

c. 状況を通しての導き

1) どんな状況にあっても、クリスチャンは確信を持つべきでしょうか？(ローマ 8:28)

『…召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださる…』⇒はい！

d. 神からの知恵による導き

1) 箴言 2:1-11 によると、知恵は4つのことを悟らせてくれます。それらは何でしょうか？

a) 正義、b) 公義、c) 公正、d) すべての良い道筋

2) 助言を求めた結果は何ですか？ (箴言 13:10)

『高ぶりは、ただ争いを生じ、知恵は勧告を聞く者とともにある。』⇒争いではなく、知恵

C. 適用

1. あなたが今、判断に困っていることがあったら書いてください。

2. 上の1の問いで、あなたが書いたことは、

- 神の主権的なみことろと関係していますか？ < _____ >
- 神の命令的なみことろと関係していますか？ < _____ >
- どちらか分からない。 < _____ >

3. あなたの対応はどうであるべきでしょうか？

- 主権のみことろに関していれば 箴言 3:5-6
- 命令のみことろに関していれば ヨハネ 15:10
- どちらか分からなければ ヤコブ 1:5

4. あなたはどのようなことができますか？
